

# 和

『外交夜話』エリツイン時代の回想・楠本祐一/  
我が家のマニトバ移転大作戦・五島宏治/  
日本語イマージョンのジャイルズ校・山本博/  
クラブを訪れて・コスロブスキー阿部美智子/  
中国伝統医学「鍼・灸のツボの話」後藤順子/  
吸血鬼ドラキュラは英国生まれだった/  
マイゴルフ・前田守



4ドル

カナダのライフスタイル誌・第34号・2001年春

Image quality  
can be a stretch...

## New JVC I-Art Real Flat TV + TV/VCR Combo

...but not with JVC's new I-Art Real Flat TV. Get a true image – free of distortion – from corner to corner with unsurpassed real colour reproduction. JVC's 10-bit 3D Y/C digital comb filter with 4-Mbit D-RAM gives you the clarity, sharpness and vibrance you have only been able to experience at the movies until now. Combine the crystal clear sound reproduction of BBE High Definition Audio, and enjoy the complete theatre experience in your own home.



AV-27F102

For additional convenience, JVC's Real Flat technology is also available in a 20" TV/VCR combo with MTS stereo and 4 Head HiFi VCR. I-Art Real Flat TV from JVC. Let the show begin!



TV-20F242

**JVC**  
Excite your senses

JVC Canada Inc. 21 Finchdene Sq., Toronto, Ont. M1X 1A7 • Tel: (416) 293-1311 • www.jvc.ca



# 春



2001年春 第34号

春のイベント・カレンダー	2
「マイ・ゴルフ」楓蘭会	前田 守 4
「某月某日」茶道裏千家がカナダ・トロントに花かおるゆえん	村井優人 5
見たり聴いたり試したり	6
「外交夜話」エリツイン時代の回想	楠本祐一 8
我が家のマニトバ移転大作戦	五島宏治 10
「ゆきかふ想ひの中で」30年ぶりに訪れたラスベガス	長井東美 12
「名前の散歩道」浅見家の人々(その2)	月華麗 14
「東京裏通信」東京句会事情	尼子三矢子 15
ポーランドの古都クラクフを訪ねて	コズロプスキー阿部美智子 16
「表紙の言葉」椿の妖精	松本 寔 19
カナダのおいしいものを訪ねて/バンクーバー島から大西洋まで	
アニタ・スチュワート著"the Flavours of Canada"から	20
「カナダ往還」赤道直下での新世紀	足立誠之 22
日本語イマージョンを含むトロント・ジャイルズ校の早期英才教育	山本 博 24
吸血鬼ドラキュラは英国生まれだった・そのファクトとフィクション	26
「インサイド・アウトサイド」回転寿司の第3次ブーム	高中公男 28
急げ21才!	姫田和美 29
「不老長寿の薬を探して」鍼灸医学入門	後藤順子 30
旅先で会った人たち	32
[東京ビッグバン!]経済再起を遅らせる利権・汚職・癒着の構造	大江一明 34
「愛犬家の辛抱」早春賦	森貞一弘 34
しんどい古典に血が騒ぐ時・忠臣蔵とワグナー	青柳俊明 36
「本の紹介」"イサム・ノグチ宿命の越境者"と"朗読者"	
フィスカリーニ節子	39
編集室から	40

表紙 松本 寔 デザイン 山本博・野尻佳子



# 春 Events Calendar



## トロント

### ■アート

▽「Treasurer from The Heritage Museum」

五月五日ー八月二日  
アートギャラリー・オブ・オンタリオ  
帝政ロシアの女帝カテリーナの遺  
産を収録するセントペテルスブルク  
(旧レニングラード)のエルミタージュ  
美術館から、フランドル・パロック  
期の代表的アーティスト、ルーベン  
ス、ファンダイク、ヤコブ・ヨルダン  
等の作品百五十点を展示。  
416-979-6048, www.ago.net  
▽「スキタイのゴールド」  
五月六日まで  
ロイヤルオンタリオ博物館  
BC七百年頃黒海やカスピ海の北  
側に住んでいたスキタイ人の金の甲  
冑や細工物。彼らは記録を残さな  
かったので、どこから来たか判らな  
いが、アルタイ山脈の南の辺の遊牧

民がウクライナの草原に住みついた  
らしい。ギリシャの影響を感じさせ  
るシャープな金細工を遺した。  
416-586-8000, www.rom.on.ca

### ■イベント

▽「コンヒューターフェスティバル」

四月二十一日

百店以上のディーラーが参加する  
カナダ最大のコンヒューター・シ  
ョー。 www.comfest.com

▽「コンタクト2000写真祭」

五月一日ー二日

www.ContactPhoto.com.

▽「ミルク国際子供祭り」

五月二〇日ー二七日

ハーバーフロント

カナダ、アメリカ、英国、日本など  
からアーティストが参加。  
www.harbourfront.on.ca

▽「トロント・ドアオープン」

五月二六、二七日

二日間トロントの歴史的建造物を  
市民に無料開放。  
www.doorsopen.org

▽「マーカム・カントリー・デコレーテ  
ィング・ショー」

六月九ー十日

カントリースタイルの家具、装飾品  
を百人以上のアルティザンが展示  
即売。 www.countrydecorating.to

## オタワ

### ■イベント

▽「チュリッブ・フェスティバル」

五月一日ー二日

www.otawwa.com

### ■コンサート

▽「マツチボックス」

四月二七日 コーレル・センター

▽「Ben Jovi」

五月一七日 コーレル・センター

613-599-0111, www.corelcentre.com

▽「ウィントン・マルサリス」

六月二七日

ナショナルアートセンター

二年前ジャズフェスティバルで一万  
人の聴衆をコンフェアレーションパ  
ークで熱狂させたトランペットのマル  
サリスが再訪。ジャズフェスティバル  
は今年七月一三ー二二日。

■ナショナルギャラリー・オブ・オタワ

▽「Elysive Paradise: The millennium  
Prize」

▽「Iranian Drawings from Canadian  
Collections」 五月一三日まで

▽「ギェスタヴ・クリムト展」  
六月一五日ー九月一六日



初期から晩年までの作品四十点を  
選んで展示する北米で初めてのま  
とまったクリムト展。

613-990-1985, http://national-gallery.ca

# 日新 NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／

海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

## 「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、香港、シンガポール、タイ、中国、  
ロシアの各営業拠点を結び、「NISSIN」による安くて、早く、確実なサービスを提供します。

Toronto/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT.M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

Alliston/ 292 Church St. S., P.O.Box 149, Alliston, ONT

Tel: (705) 434-3136 Fax: (705) 434-3140

Vancouver/ #6-11411 Placksmith Place, Richmond, B.C. V7A 4T7 Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881



**モントリオール**

■コンサート・モントリオール・シンフォニー

▽「ラベル・ピアノ協奏曲(6他)」

五月一、二日

ジリ・ペロラウエック指揮

▽「プロコフィエフ・カンタータ、アレキサンダー・ネフスキークとバイオリン協奏曲」

五月七、九日

シャルル・デュトワ指揮、バイオリン諏訪内晶子、

▽「ガーシュイン・ボーギーとベス」

五月二二、二三日

シャルル・デュトワ指揮

プラス・デザール 514-842-9951

■アート

モントリオール美術館

▽「ロエール・アイヨ展」

三月二九日-六月一七日

ケベックの版画界の中心的存在であったアイヨの一九六〇年から九五年の死に至るまでの作品展。

▽「アートテク・パーマネントコレクション」

四月四日-五月二六日

ケベックの最も重要な日本コレクション

514-278-8181

▽「水彩画・ミンガン・アイランド」

四月六日-六月二日

ノムラギヤラリー・ジャパニーズパビリオン・植物園

514-842-0607

▽「ブリジット・アイオウエ展」

四月二二日-五月二二日

ギヤラリーフォックス、プラス・デユアート

514-390-0382

vpopuli@cam.org

■その他

▽「Climate Change・地球の温暖化」

四月二四日-十一月一八日

プラネタリウム

514-872-4510

▽「バード・フェスティバル」

五月五日-二三日

バイオドーム

エサの与え方、庭にシエルターを作る、鳥の歌を聞き分けるなど。

514-868-3000

■シァター

▽「Beauty Queen of Leenane」

四月二三日-五月一九日

バンクーバー・ブレイハウス

ミステリー、ロマンスと殺人が織りなすトニー・アワード受賞のブラックコメディー。 604-873-3311

■クラシック

▽「アワー・スウィーティスト・ジョイ」

五月四日 ライオン・チャーチ

バンクーバー室内合唱団によるモーツアルト、ブリテン、ブルックナーの若き日の音楽。 604-738-6822

▽「ジョン・キムラ・バーカー」

五月六日 チャン・センター

バンクーバー・リサیتالソサエティ主催 604-280-3311

▽「ヨーヨー・マ」

五月二三日 オルフエウム・シァター

バンクーバー・シンフォニー

604-280-3311

▽「ギルバート&サリバン」

六月一、二日 オルフエウム・シァター

バンクーバー・シンフォニー

604-280-3311

■オペラ「魔笛」(モーツアルト)

四月二八日、五月一、三、五、七日

クイーン・エリザベス・シァター

604-683-0222 www.vanopera.bc.ca

■「スターズ・オン・アイス」

五月一日 GMプレイス

カート・ブラウニング、スコット・ハミルトン、ブライアン・オスラー、シャーリン・ポーン&ビクター・クラーツ等による氷上の競演。 604-280-4444

■イベント

▽「プリント・ウエスト」

四月二八日-三十日

西カナダ最大のグラフィックアート・トレードショー

www.printwestshow.com

▽「シャリー・マクレーンIIジャーニー・オブ・ザ・スピリット」

五月一五日 オルフエウム・シァター

▽「ジュン・グッタル」

五月一六日 オルフエウム・シァター

以上は女性レクチュアシリーズ「WGS & Experiences」の一環。 604-280-4444 (フェイスカリー「節子」)



NISSIN TRAVEL, a division of  
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3  
Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881



## 楓蘭会

前田 守

私はゴルフを三十年ほどやっておりませんが、未だにハイ・ハンディキャップのままです。しかしゴルフを誰よりも愛する自称ゴルフ愛好家です。

私にはゴルフ仲間が海外にもおります。昔の職場の悪友やゴルフ愛好家達が今はカナダ、ヨーロッパと離ればなれになってしまいましたので、二年に一度我々ゴルフ愛好家はいろいろな国でゴルフを楽しもうではないかとの私の発案に全員同意なく四家族で楓蘭会(カナダとオランダに住むゴルフ愛好家の会)を発足しました。そこで今回のマイゴルフは我々楓蘭会のゴルフの旅をご紹介します。

一九九五年が第一回目で私の地元カナダです。八月初旬全員カールガリーの空港で落ち合い、一路ジャスパーへ向かいました。

初日はロッキー山脈の中に有名な Stanley Thompson 氏が設計した Jasper Park Lodge Golf Course です。素晴らしい絶景と起伏のあるゴルフ場に感動しました。ちょうどしたハブニングがありました。仲間の T 夫人がティーオフする寸前に大きなムースがすぐ目の前をのそのそりと横切り、我々皆息を飲んで見守りました。しかし何事もなく、ロッキー山脈に住むムースは優しかった。

次は Banff Spring Hotel Golf Course でゴルフと景色を楽しみ、又奇遇にも仲間の一人が旧友の橋本聖子女史(カールガリーでスピードスケートの訓練中、現参議院議員)に出会い、聖子女史と一緒に Banff と Kanaskis Country Golf Course で二日間ゴルフをする機会に恵まれました。彼女はやはり当時、現役のオリンピック選手で飛距離は我々の比ではありませんが、その日はかなりブレていたように記憶しております。一行はトロントに移り、St. George G.C.C. Glen Abbey G.C. その他数カ所プレイして、二年後の再会を誓いました。

一九九七年は意外と早くやって来ました。今度は待望のアイランドとスコットランドのゴルフツアーです。アイランドは一八九三年

より長い歴史を誇る Ballybunion Golf Club の気が遠くなるようなホールコースを手始めに、アーナルド・バーマーが設計した Talisker Golf Club の雄大さは今も私の脳裡から離れません。その他アイランド特有のリンクコースに魅了させられてスコットランドに移りました。

ここは何と申しまして St. Andrews Links の The Old Course のゴルフの発祥の地でプレイするのが我々の最大の夢でした。六カ月前からヨーロッパ在住の友人が正式に申し込んだにもかかわらず、その日の抽選によってプレイできなかったか決められるカテゴリーでしたが、旅の恥は何とやらで、チップも含めあらゆる手を使いやっと三日目の旅行最終日にめでたくテ



ィーオフすることができました。

この有名なコースは皆さん是非一度経験して下さい。私にはうまく表現できません。あまりにも北米のゴルフコースと異なります。ブリティッシュ・オープンでいつも話題になる一七番ホールのバンカーですが、前回はアメリカの David Duval 選手が生け費になりましたが、我々には日本の中島選手の面影を思い出させます。スコットランドにはいろいろな思い出を残して帰途につきました。

一九九九年はハワイのマウイ島に行きました。Kapalua Golf Resort は三つのコース、The Village Course, The Bay Course. そして昨年 Tiger Woods と Ernie Els との優勝決定戦で対決の末、タイガーが三十九フィートのパットを沈めて優勝した The Plantation Course は、起伏の多い楽しいコースです。一八番ホールは五八五ヤード打ち下ろしのパー5です。ツーオンを狙うアマチュアゴルファーも少なくありません。

楓蘭会のゴルフの旅は今年オーストラリアはブリスベンに足を伸ばします。ゴルフ愛好家のモットーはいつまでも健康を維持し、楽しいゴルフを通じ多くの人に出会う事です。(キヤノン・カナダ顧問)



某月某日

# 茶道裏千家が カナダ・トロントに 花かおるゆえん



村井優人

長年触れてみたい思いに駆られつづ、二千年三月、「お茶会」の新境地を味わわせていただいた。

茶道は、緊張と弛緩、緻密で雄大、繊細で大胆、秩序だつて自由、謙遜でおおらか、簡素で華麗、人工と自然、理系と文系、東洋と西洋、封建主義と合理主義だつた。

まったく未経験なこの者に、かつて味わった何ものが忘れずに新たな形でよみがえってきた。茶道は世界であった。ほほえましくも衝撃の感動があった。

「新先生お茶会」は、昨年三月に始まり、六月まで、月一回、計四回、催された。出入り自由、授業料無し、初心者歓迎であった。聞くところによると、新先生門下生が四組に分けられ、各組の計画責

任で招くかたち、すなわち特訓も兼ねる旨も含まれておつた。

この者の知り合いを通しての招待は受けやすい。作法音痴も行く勇気が出る。毎回天候は麗しく、各回の主題を胸に抱えて参加する。これは心地よい緊張であった。

冬夏のみのカナダ・トロント。そこには早春ひな祭り、桜の盛春、端午の俳句、緑の初夏の主題が展開した。手ぶらで出かける参加者に、準備万端、「俳諧、茶の湯、茶菓」が待っていた。確かに、ただほど高いものはない。主催者の深い思いやりと犠牲。この者はそれらを恐縮

千万そのもので受け取らせていただいた。

開催時間は昼間。普段の仕事時間である。男性の参加者は絞られ

てくる。この者は多分参加者中、黒一点。逆に言うと、両手両足に花。麗しい主(あるじ)の皆様に囲まれるのは、贅沢に尽きた。しょうばい一張羅のこの者が、素敵な和服のお嬢さんや奥様方に囲まれている。これで舞い上がらないわけがあるうか。場は整えられ、簡素で華麗に飾られ、空気で香ばしい。正座、三つ指で歓迎され、三段まで取つた剣道の行儀所作でからくも自制心を発揮し得た。「ああ、男に生まれよよかった」、とは、独り言なのである。

お茶をお代わりし、気持ちはぼーつと絶頂。次のお客に場を譲り、あるじ(主)にご挨拶。そう立ち上がった瞬間、この者の眼に、汗だくで幾杯もお茶を点てておられる新先生が飛び込んでくる。美しく美しい裏方が、そこにおられた！茶道の精神はここに尽きた思いであった。

城は人と、ある人は語つたが、茶道は人なり。まさに「茶道は人なり」。トロントに茶道あり。トロントに生きるの、幸せである。

\*前号「秋のお茶会」の記事中、裏千家ニユーヨーク出張所所長の山田尚先生のお名前が直に間違つておりましたので、訂正します。

## JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

## 新司・割烹みかど

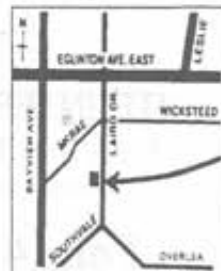
- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 梶田 佳一

114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO

PHONE: 421-6016 LICENCED

日曜定休





☆「JTB」は「JTB」

衛星放送ドキュメンタリーに  
釘付け



決して活字とか情報に  
飢えてるっていうタイプで  
はないのだが、なんとなく  
日本からの衛星放送「テレ  
ビ・ジャパン」を導入してみ  
た。(紅白もなくなったし...)

面倒な衛星中継用のアンテナなどの  
屋外の工事は必要なく、ロジャース・  
ケーブルの店で、デジタル受信機を  
受け取ってきて、テレビの裏側にある  
ケーブルを繋ぎ変えるだけで。

さすがデジタル、なんとなく画面  
も綺麗なように感じるが、それよりも  
テレビ・ガイドが表示される機能は、と  
ても便利だ。

同時衛星中継のニュース、丁度、帰  
宅した時間に朝、就寝前にお昼のニ  
ュースを見るのは、結構面白い。「あら

ア、日本って思い切り雪やなあ、あれ  
やったら、トロントの方がましやー」な  
どと、好きなことを呟いている自分に  
気づいた。

いろんな歌番組や映画、連続ドラマ  
など、飽きないように二十四時間ぶつ  
通して放送されているのだが、やはりな  
んといつても、「地方めぐり」的なドキュ  
メンタリーには、目が釘付けになってし  
まう。「ああ、あんな素敵なおとも



あつたのかうって、旅行している気分  
に浸れる。

うーん、これで、受信料、月十五ド  
ル、安いか高いかは、個人の判断にまか  
せるとして...ただ、時々、自分が今、ど  
こに居るのか、解らなくなるようなこと  
が、よくある今日、この頃だ。(森)

☆フラワー・ガーデン・ショー

コンベンション・センターで例年開かれ  
る「カナダ・ブルームス」、春のフラワー・

ガーデン・ショーに出かけた。造花より  
もフレッシュフラワーの方が好きで名園  
めぐりも嫌いではないので、以前から一  
度のぞいて見たいと思っていたが、初日  
に行つたという人の話を聞いて土曜日  
の午後ようやく出かけた。

まず、こういうところは週末に行く  
ものではない、ということ。花より人の  
方が多いくらいの押すな押すなで造園  
家の手になる花の庭園をゆつくり鑑賞  
するどころではない。トロントには花と  
庭の好きな人がこんなに多いのか、と  
まずびつくりした。セントパトリック・  
デーとはいえ、今年は寒く、外は吹  
雪。どこへ行く所がなく長い冬を持  
て余して出てきた人たちなのだろう。  
花の匂いより人いきれである。

あつちの列、こつちの列と並んで辛抱  
強く十五ドルの入場料の手前がなばつ  
た。

菊人形のような花人形、グリーンで  
作つた動物などいろいろな仕掛け物や  
オーキッドはじめさまざまな鉢物コン  
テスト、などがあつた。十二、三ドルで  
クイーンストリートで買った我が家の  
シクラメンと同じようなシクラメンの特  
賞の札が付いている。素人にはどこがい  
いのかさっぱり判らない。

日本庭園、ワイルド庭園など特徴の  
ある庭もあつたが、大方は花と水の組  
み合わせで、屋内なのでせせこましく、  
同工異曲であつた。総花的とはこうい  
うことをいうのだろう。その中でモン



ご旅行の御相談は  
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West  
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ



リール植物園の展示はさすががあか抜けていた。(K・H)



### ☆シナモンロール

ある冬の寒い朝、ユニオン駅でいつものように通勤電車から降りた。電車の中でよく寝ていたためか、まだ頭は半分ぼんやりしていたが、鼻に突然シナモンのいい匂いが飛び込んできた。回りをよく見ると、「シナボン」というシナモンロールのお店が駅の構内にオープンしていた。

そこには、すでに沢山の人が並んでいて、食意地がはつて新しい物好きの私の性格から、このおいしいそうな匂いを無視して会社に行くことは出来ないうと思った。幸い就業時間までまだ十分に時間があつたので、この長い列に加

わる事にした。お店の前のキャチフレーズを見ると、商品が出来てから二十分以内の物しか売らないらしい。中のカウンターでは、小麦粉を計って、こねてドウを作り、これを長方形に広げてシナモンの粉をたっぷりはさんでロールに巻き、オーブンで焼いている。そして焼きたてにトロリとしたシロップを掛けて出来上がり。

ようやく、手にしたシナモンロールはまだ熱く、会社で食べる時でもまだ暖かだった。やはり焼きたてはとても美味しくて体も温まった。

その日の帰宅後、シナモンの薬効を漢方薬の本で確認すると、漢方では、桂皮と呼ばれ、辛甘温の範ちゅうで、心臓と肺と膀胱の経絡に入り、体を温め、発汗効果と解熱作用があり、風邪の予防と治療に使われるとあつた。

なるほど、寒い日に、あつあつのシナモンロールを食べるのは、美味しいだけでなく、風邪の予防にもなるのだと一人納得した。(順子)

### ☆タノスケさん、やーい!

あるパーティーで同じテーブルの側に座った老婦人が話しかけてきた。自分の祖父は日本人である、英国人の祖母がロンドンで結婚した、あるいは同居した相手が日本人のマーチャントで、タノスケという名前だが、タノスケというのは姓だろうか、ファーストネー

ムだろうか? というのである。

老婦人の母親がタノスケの娘で、老婦人はタノスケの孫になるわけだ。八十歳ぐらいのその老婦人は四分の一アジア系なのだが、見たところはほとんどコーカソイドである。年の割には活発でシャキシャキしている。彼女の話ではタノスケ氏は羽振りが良かったらしくロンドンに邸宅を構えていた。しかしある時日本に戻る事になり、日本にいる妻子とは別れられないが、一緒に日本に来るか老婦人の祖母に言ったが、祖母は毅然として断つて英国に残り、別の人と結婚したという話だった。後年老婦人の母親がカナダに移住したので彼女は二世である。それで、タノスケさんがどの誰であつたのか知りたいというわけである。

田之助? 多之介? と書くのだろうか? タノスケという名前は昔はごくにあつた名前である。名字も出身地も判らないので手がかりがない。いったいつ頃の話だろうか? 十九世紀終わり? 明治時代の中頃ではなからうか? 夏目漱石が留学した頃だろうか? その頃ならロンドンにいた日本人の数が少なかつたから判るかも知れない、もしかしたらロンドンの日本大使館に在留邦人の記録が残っているかも知れない。お孫さんにでも調べてもらったら...。そんなことを話し合つて別れたのだが、以来タノスケさんが気になつている。

(K・H)

## 郵船の引越



ドア・ツードア・サービス

## ゆうせん CAPTAIN MOVE-ALL

信頼にお応えします。

## 海外、国内引越・小口宅配

カナダ郵船航空サービス(株)

6520 Northam Drive, Mississauga, ON L4V 1H9  
Tel: (905) 673-7200 Fax: (905) 673-7120

※お気軽に山田まで日本語でご相談下さい。

Toronto・Vancouver・Montreal・Ottawa



## エリツイン時代の回想

楠本祐一

在バンクーバー総領事



☆新生ロシアとの出会い

一九九二年九月、ほぼ十六年ぶりに、ロシアに二度目の在勤のため、モスクワの空港に到着した時には、期待と不安が交錯したような複雑な緊張感の高まりを覚えました。

私とロシアとのはじめての出会いは一九七四年から七五年の第一回勤務の時、ソ連が現存してお

り、大使館勤務に先立ち、モスクワ大学で学生としてロシア語とロシアの法律の勉強をすることから始まりました。それがどうでしょうか。二十年もしない間に、あのソ連が崩壊し、ロシアが自由・民主主義、市場経済の国に変貌するとは夢にも思いませんでした。

着任早々の頃は、一九九二年一月からのショック療法といわれた価格自由政策が進行中であり、一年に物価が二十数倍に跳ね上がるという、すさまじいインフレが発生する中で国を挙げての経済革新が行われていました。ソ連の頃は日常物資の慢性不足で、いつも行列が絶えなかったモスクワの街に今や欧米の消費物資が溢れ、以前よく見られた「ソ連共産党万歳」二十五カ年計画を超過達成しようとする市内のビルの上に掲げられた共産党スローガンの看板が姿を消し、欧米の企業の派手な広告看板に変わっていたことも驚きでした。ロシア人の生活はひどいインフレで苦しいものの、表情にはソ連が崩壊し新しい自由で豊かな時代が始まるとうとしていると将来に寄せるあこがれが感じられたことも印象的でした。

☆モスクワ騒擾事件

しかしながら、まもなくして、ロ

シア人の表情から将来へのあこがれが消え去り、日に日に険しい顔つきになって行くのを見て取れました。そのようなロシア民衆の不満の高まりを背景にして、経済混乱に加え、エリツイン率いる大統領府と、ソ連共産党以来の保守派が主力である最高会議（議会）との反目、対抗がますます表面化し、政治的混乱が現実のものとなりました。日に日に大統領と議会の対立はエスカレートし、ついに一九九三年十月、エリツインの命令により、議会のビルが戦車で砲撃される武力衝突までに至りました。

モスクワにも戒厳令が出され、夜十一時以降、朝六時までは外出禁止となり、この時間帯はモスクワのすべての通りが無人となる異常な事態が一カ月以上も続きました。このように極めて緊張した中で、モスクワ在住の日本人の安否の確認を行ったり、同時期に進行中であったエリツイン大統領の訪日準備作業に忙殺されました。しかも外出禁止となる夜十一時までには作業を終えて、自宅に戻らなければならないことから、安全確保のため、毎日、自宅が同方向である館員がグループを組み、自宅まで集団移動する日が続きました。市内で時折、バンバンと聞こえる銃声を実際に耳にしたのも、生まれて以来初め

ての恐い体験でした。更にある時、仕事の関係で十一時ギリギリになつてしまい、しかも私一人でも帰宅せざるを得ないことがありました。

大使館を出発して大通りに出たところで、戦車が何台もゴーゴーと行進していくところに出くわしてしまいました。その時です。近くで停止中の一台の戦車の砲塔に兵士の影が見え、何と私の車にめがけて大砲の照準を合わせ始めたではありませんか。この時は本当に肝をつぶし、目をつぶつてしまいました。しかしながら威嚇だけですみ、その後は震える足でアクセルを踏みながら、ほうほうの態で自宅に辿り着いたことが記憶に残っています。

軍の力と直面することの恐ろしさと、平和のありがたさをこの時ほど強く感じたことはありませんでした。なお在ロシア大使館員の決死の準備作業を経て、エリツイン大統領の訪日がモスクワ騒擾事件の後、余り間をおかず実現し、その後、細川総理（当時）との間に「東京宣言」が署名されたことは、今後の日ロ関係を進める上で重要な契機となりました。

☆エリツインとの握手

約二年半の第二回目のモスクワ勤務中におけるもう一つのハイライ



写真はエリツインを囲んで  
左から3人目が筆者



トは、エリツイン大統領を間近に見、握手する機会に恵まれたことです。それは一九九四年三月の渡辺新任駐日大使の信任状捧呈の際でした。この頃、エリツイン大統領の健康問題がいろいろ取り沙汰さ

れていた時期ではありましたが、信任状捧呈式でのエリツイン大統領は顔色も良く元気そうでした。二メートルにも及ぶと見られる長身に加えて、スポーツで鍛えたがっしりした堂々たる体格のエリツインを

前にして、これがソ連を崩壊に導き新生ロシアを達成したあの大政治家かと畏敬の念を抱きました。信任状を捧呈後、エリツインと渡辺大使二人だけの会談にも同席する光栄を得ましたが、印象的であったのは、エリツインの日本に向けた関心の高さと、日口関係をより一層促進して行こうとの強い意欲がうかがえたことです。今から考えると、クラスノヤルスク・川奈会談につながって行ったエリツインの対日関係改善への強い意欲は、この頃から始まっていたのではないかと考えられます。信任状捧呈式は、大クレムリン宮殿の中のエカテリーナの間という豪華絢爛な広間で執り行われ、ロシアの歴史的・文化的な奥の深さにも感心した次第です。

#### ☆川奈会談でのエリツイン

一九九五年七月、二年半のモスクワ勤務を終え、〇〇〇〇日本政府代表部に勤務のためパリに転勤しました。その後二年して帰国命令を受け、外務本省欧亜局審議官として、今後は東京の外務本省から日口関係をフォローすることにになりました。本省勤務中に印象的であったことは、クラスノヤルスクでの橋本・エリツイン首脳会談(いわゆるノータイ・サミット)が行われ、その

後一九九八年四月に川奈で再びノータイ首脳会談が行われたことです。

会談の当日、私は羽田空港に着くエリツイン大統領一行の出迎えに行つたのですが、その当時、混迷状態にあったロシア内政にも拘わらず、エリツインの元気そうな顔を見てほっと胸をなで下ろしたことを覚えています。川奈では天気に恵まれ、橋本エリツイン両首脳の間で日口関係の歴史の流れが変わつたと言われるほどの成功を収めたサミットになりました。羽田空港より帰国の際のエリツイン大統領もこのほか上機嫌で、大統領特別機が飛び立つた後も、これで日口関係が過去のしがらみから脱却して、ようやく信頼と協力の新しい時代に入ったとの実感を強くしたものです。

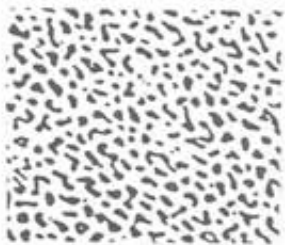
#### ☆その後の日口関係の動き

クラスノヤルスク・川奈会談を通じて、過去のいずれの時にも見られないような大きな盛り上がりを見せた日口関係ですが、その後、日本・ロシア両国内における政治情勢、経済情勢の変化の大浪をもろに受けることになり、それにエリツイン大統領自身の健康問題が再び浮上し、とうとう一九九九年十二月三十一日にはエリツイン大統領が辞

任することになってしまったことは残念です。

しかしながら、私が新生ロシアの下で勤務した二年半、東京で日口関係をフォローした二年の間に、日口関係は質的に大きく変化したことを実感として経験しました。日口間のいろいろな交渉事にも幅広く携わりましたが、ソ連の頃と全く違うことは、お互いに信頼感を持ちながら仕事が出来たことでした。そして日口双方で、日口関係が重要であり、かつ二国間のみならずもつと幅広い分野で日口両国が協力し得るという共通の認識がますます高まってきたことも、新たな動きとして感じました。日本とロシアは隣国です。両国がこれまで培ってきた「信頼」と日口関係が重要であるとの「共通認識」をベースに、引き続き真摯に話し合っていけば解決できない問題はないと思います。

二一世紀を迎え、日口関係がこれまででモメンタムを失うことなく、着実にその基礎を固めていくことを強く希望しています。



# 我が家の マニトバ移転大作戦



五島宏治

私がマニトバという州の名を耳にするようになったのは、カナダへ来て数カ月も経つてからのことだった。東のケベックには一度行ってみたいと思っていた私にしても、その反対側の西側の州にはまるで意識が及ばなかったというのが正直なところである。その思ってもいなかった土地にこの夏、移り住むことにな

り、今ぼつぼつ準備にとりかかっている。

移転の理由は、ウイニベックにあるマニトバ大学へ娘の奉職が決まり、初孫のベビーシッターをつとめる家内と私も同行することになったからである。日本なら隣県といつても、さして遠くないが、東京から沖縄ほど離れたところへ二家族分の家財道具を送るとなると、余程の覚悟が必要となる。しかし、どこかの大学でも教職という仕事に關して、おいそれと簡単に空席ができるわけがなく、今回の話は願ってもないこと、というのが私ども家族会議での結論であった。

ところが、この転宅を知ったカナダの知人たちが異口同音にもらした言葉は「えっ」という驚きに近い声であった。中には「そんなところへ行かない方がいいよ」と真顔で言う人さえあった。理由は、マニトバがこの世の果てのような酷寒の地だということであり、「目に入るのは、地平線と麦畑だけだ」と言い切る人さえあった。これといった予備知識のない私たちにとって、やや気になることであつたが、寒いというだけのことならトロントも五十歩百歩、とにかく現地へ行ってみたらということになり、昨秋降雪前のウイニベックを訪れた。

まず、空港から町の中心へ車を走らせたが、話に聞いて来た麦畑らしきものはまるで目に入らなかつた。私たちが世話になっている銀行の看板もある。何だ、これならトロントと同じではないか、というのが第一感であつた。町の中心には大きな川が南から北に向けてうねつており、その岸辺の遊歩道やいくつもの橋のある風景は、どこか北海に面したベテログラードを思わせる。それほどばかりでなく、ロシアの都市でよく見かけるネギ坊主のような頭をした建物が、町のところどころにのぞいている。ロシア系移民の住みついた土地であることが、そこからまず読みとれた。

ホテルで通された部屋には、十八世紀フランス風の調度品と装飾が施されていた。部屋の中に置いてあつた市の広報資料をめくつていくうち、私たちが知りたい情報になり詳しく書かれていることに気がついた。まず、ウイニベックでは、年間を通して多彩な民俗芸能フェスティバルが催され、音楽や舞踊関係の公演も盛んであることも分かつた。この町を拠点に活躍するウイニベック・ロイヤル・バレエ団は、一九二五年に創立され、北米随一の伝統を誇っているということも記されていた。その創立は私が生まれるよ

り前の話であり、大半の日本のバレエ団にくらべても、二十年以上古い。ロシア・バレエから生み出された芸術の種が、この地にこぼれ落ち、花を咲かせたものであろう。

マニトバが文化的にかなりの歴史をもっているということだけでなく、豊かなこの地方の湖や川の水を生かして作った電気を使い、産業活動が盛んであることも分かつた。航空機やコンピュータなどの先端産業もある。そして、余った電力や北方漁業でとれた魚などはアメリカへ輸出されている。マニトバ州の中部森林地帯の木材やそこで獲れる動物の毛皮は、家具や衣装に姿を変え、さらに北の方に行くと、金、銅、錫などの鉱山があり、逆に南部では石油も採掘されている。日本の本土の二倍くらいの土地に対し、人口は百万ちよつと。経済構造の上では、農水産鉱工業のバランスのとれた土地であり、何よりの魅力は、水と空気の美しいことだ、とあつた。ウイニベックが麦畑の中の田園都市なのだろうか、という当初の予想は完全に覆つた。

一番問題な真冬の寒さだけは体験することができなかったが、その後トロントへ帰つてから聞いた話には、なかなかすさまじいものが多かつた。雪上車が雪の下に隠れた川の





水を割つて、水中に転落してしまつたという話。雪の吹き溜まりに突っ込んだ車の運転手が春になつて溶けた雪の中から出て来たという雪山の遭難そのけの話もあった。

零下三十度や五十度ともなると、寒さを通り越し、凍傷にかかつてしまう。そんな時は、学校も休みになる。真冬のウイニベツグを訪れたことのある知人からは「バスを待つている間、靴が地面に凍りついたようになり、そのまま死ぬのかと思つた」という話も聞かされた。しかし、寒いといつても、そんな時期は年に二週間くらいだから、家にじつとしておればいいだろう。何百年もここで生きてきた人がいるわけだから、そういう人の生活の知恵を学ぶことが第一だろうということになり、当面は引越しの準備に専心することになった。

私たちがトロントを引き払う前提としては、私たち夫婦と娘夫婦の家をそれぞれ処分するという大仕事待ち構えている。しかし「この辺りは地下鉄(コックスウエル)にも割合近く、ダウンタウンに三十分ほどで行けるから、四、五カ月もあれば家は売れるでしょう」というのが、近所の人たちの一致した意見であった。娘の家は、日本の銭湯に似た湯船を作つたり、日本風の住まいにするため、改装に費用をかけすぎたため、時価で売つたのでは割に合わず、できるだけ日本人に借りてもらうことにした。

私たち夫婦の家は、入居してまだ日が浅く、まだ手垢もほとんどついていない。そんなところは業者に見てもらえば、分かつてもらえるだろうと思ひ、娘の知っている女性の販売員に電話して来てもらうことにした。しかし彼女は、家の中をさつと見渡しただけで「これでは、とても駄目、数日後指導に来ましょう」と言い残して帰ってしまった。

その説明によると、家が少しでも汚れていたり、傷ついていたりと、たちまち値引きの材料となり、数万ドルの差がついてしまうということ、「ミニ」が百ドル以上に相当すると思つてほしいということだった。家も商品の一つ、こんな時こそ

日本人の根性を発揮しなくては、と思つた私は、床をワックスで仕上げ、壁の傷はペンキでふさぎ、さらにその跡をバスターで艶消しをして目立たぬようにし、室内の植木の配置を変えるなど、いろいろ工夫をこらし、彼女の来宅を待った。結果は「パーフェクト」ということ託宣であった。

家の広さや構造などについては、こちらから説明するまでもなく、彼女がすでに資料をもつていた。聞けば、そのデータはすべてコンピュータに入つており、どの業者でも簡単に取り出せるという。その中には、昨年、私たちが家を買つた時の公示価格や最終売買価格も入つている。これに、今の相場を勘案した料率を掛け、売り手と買い手を代行する業者同士の駆け引きによつて新しい値段が決まるということだった。電柱に不動産広告の貼り紙をする日本のやり方とは随分違うことを、その時、改めて知らせされた。

売り手の業者は、すべての資料を揃えて、同業者を集めた説明会を開き、あとは、それぞれがお客さんを連れてくるという段取りになつた。お客さんは、売り出しから数日間、集中的にやつてくるが、その時、家族は立ち会わず、業者にす

べてを任せた方がよいという。そのため、家内は娘の家に退避し、私だけが玄関でドア・ボーイをつとめることになった。

最初の一週間の来客は約十件、夕方から夜にかけての来客が多かつた。願ふれば若いカップルが中心で、中には赤ちゃんを抱き、数人の集団でやつて来た家族もあった。大抵の人は「サンキュー、バイバイ」とだけ言つて帰つて行き、これまでにまだこれといった反応はない。

次にお客さんが来る時には、約半日前に電話連絡があり、家中を取り片付けておく。しかし、わが家には昼間、初孫がよく遊びにやつて来る。男の子なので、いつも孫悟空さながら、ひとしきり暴れ回つて帰つて行く。「ミニ」二万円の計算で行けば、毎回、百万円に相当するくらいの後片付けをしなければならぬが、その清掃係りも私の仕事の一つになった。チビ悟空がやつて来るたび、私はいつも雑巾と箒をもつて、あとをつけて回る。今年初めには、家の周りの除雪にちよつぱり汗をかかされたが、これからしばらくは、「ミニ」の格闘の日が続きそうである。

(我が家はその後幸いにして売れました。貸す方はまだ決まっています。お問い合わせは 416-928-6833, Duma

Augustine #16)

# 三十年ぶりに訪れた ラスベガスの変貌

長井東美

たった二時間足らずで行けるラスベガスに、バンクーバーに住んでから一度も行ったことがなかった。出不精の私を近くに住む長女夫妻と、休暇でトロントからやって来た次女が後押ししてくれて、久しぶりの家族旅行となった。

一九七〇年の春だったから、三十年

以上も前になる。当時、夫と私はハワイに住んでいて、友人がテキサスで結婚するということで、ホノルルからダラスへ飛んだ。私は長女を身ごもっていた。子供が産まれたら絶対行けないから今がチャンスだと、私たちはハワイへの帰途ラスベガスへ寄った。まだ大きなホテルがポツン、ポツンとあるだけだった。

ヒルトンだったと思う。エルヴィス・プレスリーのシヨウを観たのは、もうプレスリーもかなり太ってきていた頃で、若い頃のスリムな感じはなかったが、生の演奏はすばらしかった。ただ、私はつわりがひどく、ディナーシヨウだったのに食事にほとんど手がつけられなかつ

テルを片手にギャンブルに興じられるわけだ。

この人工の夕暮れの空の下、スロットマシンが並ぶ。ブラックジャックのテーブルが並ぶ。ルーレットが並ぶ。そしてそれを取り巻くさまざまな顔、さまざまな表情。これほど異なつたドラマを背負つた人たちの集まる観光地が他にあるだろうか。

姉妹といえども面白いもので、長女はギャンプリングは見ているのはいいけどするのは嫌いと言つてしようとしな。次女は、長女の夫に教えてもらいな。輝かしている。私は新しいゲームを習おうという意欲もないからスロットマシンをがらがらと繰り返す。昔は手動でハンドルを手前にひっぱるのしかなかつたが、今はボタンを押しただけでも出来るから、当たるも当たらぬも運よね、などと言いながら続けていると、止めようと思う頃にジャラジャラと少しづつ出てくる。他のことを全く考えないからこういう休暇も悪くないなど思つたが、私はやっぱりギャンブル性がな

いから結局は失うばかり。亡くなつた夫もまづたく、ギャンブルには縁のない人だった。三十年前もやはり二人でスロットマシンだけをしておいて、それ以上には進まなかつた。遠くで次女が長女の夫と並んでブラックジャックのテーブルを囲んでいる。私はささやかな寄付をした思いでスロットマシ

ンを離れた。

ホテルバリスはパリがテーマのホテルだから、エッフェル塔まである。カジノに続くアーケードは石畳で街路樹が植えられ、ガス灯が並ぶ。そして、こも高い空は二十四時間いつも青く、夜中になると多少暗くなるが、白い雲は同じように流れ、照明は黄昏どき。パリの街を空まで一緒に大きなドームで作

り、エッフェル塔はそのドームの空から突き出して本当の空に向かってそびえている。石畳の両側には、有名ブランドの店舗が並びそぞろ歩く人々にぎわう。日本人の観光客も多い。意外だったのは小さな子供達を連れた家族連れや、ストローラーに赤ん坊を乗せて来ている人たちの姿だ。昔のラスベガスには見られなかつた光景だと思ふ。

ラスベガス・ブルバードをはさんで異なつたテーマを持つホテルが林立する。Mandalay はアラビアンナイトの世界を。New York, New York には自由の女神まで立つている。The Flamingo ホテルの中には水が流れ、ゴンドラが行く。水辺に突き出したカフェでランチを取り、次は Treasure Island へ。各々のホテルにはそれぞれ趣向を凝らしたショッピングアーケードがあり、各ホテルを回るだけで一日楽しめる。さすがギャンブルの財源を持つラスベガス、各ホテルが豪華な内装を競っているが、そこを歩く



観光客のカジュアルな姿がなんとも対照的。

ホテル Bellagio にの中にある Bellagio Gallery で印象派の絵を集めた The Phillip Collection を展示していた。貸してくれたイアフォンで聞く説明が画家の紹介にとどまらず、構図や画家の意図した色彩などとても丁寧に楽しかった。カジノのすぐ上の階に静かなアートギャラリーがあり、洒落たコーヒーストップもある。これもラスベガスの新しい一面かと思った。

ラスベガスの一つの顔がギャンブルなら、もう一つの顔はその多彩なショウと言えるかも知れない。ケベックの若いス



トリート・パーフォーマンスのグループから生まれたというシルク・ド・ソレイユ、今や世界を舞台に広がった。幾つかのショウは世界中を回っているが、ラスベガスのような観光地に常設のステージを持つという。初めて見たそのスケールの大きさとユニークさにただただ驚嘆、感嘆した。

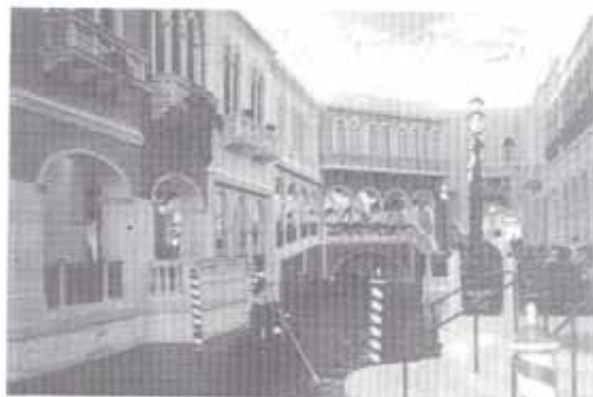
Treasurer Island の「Mystere」を、Bellagio の「O」を観た。「Mystere」は陸がテーマだが、「O」は水がテーマだったから、広い舞台一面がプールとなり、シンクロナイズスイミングがあると想ったら、トラピーズがあり、フープを



右はホテルパリスとエッフェル塔  
上はホテル内の人工の青空

使うダンスあり、サーカスのようだけど、動物はいっさい出ない。かつてのオリンピック・メダリストも加わっているという。巨大なドームの中で、人が飛び交う。音楽、衣装、照明も独創的。いろいろな種類のパフォーマンスを一つのドラマに仕立て上げていくという新しいタイプのショウ。心を奪われた二晩だった。

もう一つ、Siegfried & Roy のホワイトタイガーのショウを観る予定だったがその日になってショウがキャンセルになってしまった。たまたま近くで数年前ベストセラーになったドクター・グレイの「Men are from Mars, Women are from Venus」をミュージカルでやってい



ホテル・ザ・ベネチアンの中のゴンドラ

たので、早速それを観ることにした。

もともと男は火星から、女は金星から来たものだと思えば、夫婦の相違もいざこざも解決できる——この本がベストセラーになった頃、夫はまだ生きていて、二人で読んで笑ったのを思い出す。夫は裸足で家の中を歩くのが大嫌いで、朝ベッドを降りたらすぐ何かを履く人だったから、夏など私がべたべた裸足で歩いていようものならスリッパを持って追いかけて来た。へー！火星では裸足で歩いてはいけないという法律があるの、と言って笑ったものだった。ラスベガスで過去のこんな小さな出来事が想い起こされたのも不思議だった。

この十年でラスベガスは大きく変貌したという。家族で楽しめる場所という歌い文句のもとに。しかし私は、なぜラスベガスが小さい子供にも楽しめる場所として動き出したのかわからない。確かに子供達が楽しめる場所もできた。でもいくらそのような場所を作っても、ひとたびホテルに入ればカジノが目の前に広がっている。昼間からお酒を片手にギャンブルをする大人達の間を、ストローラーを押した母親が通り抜けていく。小さな子供がその後を追う。私なら子育ての時、家族のパケーションにラスベガスは選ばたくない。ラスベガスはやはり大人だけの世界であつて欲しいような気がする。そこにカジノがある限り——。

## 名前の散歩道

「浅見家の人々」(その2)

名前は

イノチを

持っている



月華麗

「散歩道」は姓名判断に興味なかった人にも好評のようで、気を良くして続きを書くことにしよう。

浅見光彦シリーズは推理小説だから当然といえば当然だが、光彦や彼の身边にいる人々がいつも事件に巻き込まれたり、犠牲になっている。妹の祐子など名探偵登場の場面では、すでに何年も前に短大の卒業旅行の途中で奇禍に遭い命を落としていた。(「後鳥羽伝説殺人事件」)。

祐子の早すぎる死は、名前を見る限り運命の悪戯としか言いようがなく、シリーズの中でも姓名判断では説明のできない例外のひとつである。

どんな占いも百パーセントの成功率はない。幸福な例外ならあった方がよいのだが、この場合は逆に出たようだ。しかし、「祐子」は小説に書かれたイメージ通り、おだやかで素直で勉強好きの、悪意のない可愛い少女であり、誰からも愛される育ちの良いお嬢さんだ。運勢にも問題はなく、女性に付ける名としては上々

である。光彦もこの妹を大切にしていたようだが、むしろ光彦の恋人として登場しなかったのが残念です。最初のボタンのかげ違いからか、彼はどうやら永久に独身らしい。

シリーズ第二作目で光彦はロマンティックな恋愛をする。稲田佐和は、四国の隠れ里に住む平家の一門の血をひく神秘的な少女である。(「平家伝説殺人事件」)。このとき佐和は十九歳。古風で擦れていないのは良いのだが、「佐和」は理知的であつても平凡で、若い間はずっとかく、年齢と共に普通のおばさんになりそう。光彦とはお互いに一目惚れの相思相愛になり、あわや結婚かと読者をハラハラさせたが、佐和も他のシリーズのヒロインと同様に一度だけの登場であり、かえつてホツとしていく。

もう一人、浅見家の家族になりそこねた人がいた。浅見陽一郎の初恋の人で、いかにもはかなげで影の薄い名の服部清香(さやか)である。(「記憶の中の殺人」)。清香は心ならずも家の犠牲になり、ノイローゼがこうじて自殺してしまう。小説の中の出来事でもよかつたと思えるくらい悲惨で不幸な結末だが、果たして大凶名である。彼女の場合「清」の真直ぐな性質がかえつて悪い結果を招いた。フルネーム四十四画は悲運、病弱、災難のみならず、ノイローゼ狂

人の画数とも言われている。

小説の登場人物に、かくもピッタリな命名をなさざる、勘の良い「軽井沢のセンセ」こと内田康夫氏は、「浅見光彦は自分の分身だ」と「あとがき」に書いておられた。それもそのはず、「光彦」と「康夫」は字面は違つても十五画で内容は同じです。ただ、内田先生はフルネームが二十四画となり、放つておいてもお金の方から寄つて来ますが、光彦のフルネーム三十四画では、金欠病でソアラのローンの支払いに汲々とするようになります。

さて、散歩には寄り道が付きもので、それもまた楽しからずや。

先日NHKテレビ番組の「プロジェクトX」で、日本初の南極越冬隊の成功物語を観た。昭和三十年頃の日本は敗戦のショックから立ち直るべく奮闘していた時代でした。世界の列強国は、南極越冬観測に日本の参加は不可能だと考えていました。

国は貧しく経験も資材も持っていなかつたからです。しかし日本人の誇りにかけて成功させようと、官も民も一体になり、国を挙げての情熱と工夫と協力が実を結び、日本は世界中を驚かせる大成功を納めたのです。越冬隊を乗せた観測船の名は「宗谷」。十五画である。この船の強運は並大抵ではない。元は第二次大戦で南太平洋の輸送船だったが、魚

雷が命中すれば不発だし、被弾しても急所を外れ、幾度となく沈没を免れた。ポロポロになりながらも終戦まで生き残り、魔船になる寸前で観測船にリフォームされて南極越冬観測の一翼を担つたのである。名前は人のみならず、あらゆるものに影響する格好の例です。もちろん、船の名前が良かったから成功した、などと主客転倒、短絡的に結論する気は毛頭ない。プロジェクトに携つた人々の「成功させん！」との危害が強運の船を選んだのである。

赤心の想いに勝るものなし。結果、十五画の力はいかなく発揮された。当時の日本では、宗谷の名は、赤ん坊までが知っていたらしい。強調と調和の磁場が国中を覆い、小学生でさえ成功を折つて進んで募金に協力した。そして最高の人や物や技術が「宗谷」のもとで集結し、歴史に残る成果を挙げたのである。

名前は単なる記号でなく、イノチを持つている。次回も浅見光彦周辺の人たちを思い出しながら散歩を続けます。

姓名判断をご希望の読者は、左記まで連絡して下さい。

Osaka Dr. Midhurst, ON LOL 1X1 (FAX) 705-737-0921

★前号で内田康夫氏の名前を奉夫に校正ミスしましたので、謹んで訂正させていただきます。



東京句会事情

尼子三矢子



ひよんな事から今年に入って腰折れを始めてしまった。トロントに住んでいた頃、駐在員の一部の奥さん達と、わが家で定期的に俳句の会をやっていたのだが、ポットラックのついでに互選するというようないい加減のものであったので、東京に帰ったら正式な句会に出席しようと思いつつ何年も経ってしまった。その頃の駐在員夫人達は大変優秀で、ある夏の日の十句を選んでみる

デージーの百の真中にむすび食むこの下にカナルあるらし水匂う  
外国(とつくに)のメニューに慣れてスターチス

思わざる再会のハグ風薫る  
銅像やカリバナの列乱しける  
グース等に後つけられる湖畔かな  
道問えばメープルの角曲がれと云う

故国より新茶届きて花を買う  
大洋を花咲かす風渡りけり  
接岸の豪華客船夏隣り

これ等はどこにどれを出しても  
天に抜ける出来栄えだと思おう。

やつと私が入会できた正式な句会の順序を申し上げると、まず畳の上に正座して待つていると、先生から三枚ずつの短冊が配られる。それに自分が作ってきた句を匿名で一枚に一句書いて、先生の手元に集計される。十人いたら三十枚、十五人いたら四十五枚の短冊をシヤッフルして、それが又我々の手元に配られる。

もし自分のが入っていても知らん振りして、それを紙に書き写すのだ。これを「清記」といって、番号を振っておく、その番号順に全員に回して読んで貰う。中に「これは」と思う句があったら、何番の何という句かをもう一枚の白紙に、今度は五句選んで書き写す。それを「互選紙」という。自分がこれを選んだという証拠に互選紙の端に自分の名を書いて提出する。この紙を提出し

分する。

さてこれだけの複雑な仕事を仕終えたら、いよいよ自分の句をどれだけの人が選んでくれたかが判る一番楽しくてドキドキする瞬間がやってくる。

先生が「誰それさんの選んだ句です」と一枚五句の書かれた互選紙を読み上げる。自分の「清記」の中にその句があったら「正」という字を句の上に書いていく。何人の人に選ばれたか記録できるわけである。そして選ばれた句が自分の句だったら大声で我が名を名乗る。おおこの時の誇らしさ。そして「正」という文字が誰かのところにある清記の自分の句の上に沢山付けられていく喜び。これだから句会はやめられないわと思おう。

又その反対もある。絶対自信作なのに誰も選んでくれない日もある。しかもそれが三作全部だったりしたら落ち込むのだ。

私の先生は俳号を「冬樹」という。句会の最後に「冬樹選」という特別枠があつて、先生が独自に弟子の秀句を五句選んで下さる。大体が互選で上位に来た句だが、それを天に抜けるという。時には誰にも選ばれなかつた句が、先生の口から出る時がある。その時の嬉しさも又格別なのだ。「先生だけは認めて下さつた」という喜びと、先生の

勢の弟子で作っている雑誌に翌月それが載る栄光が待っている。

これが東京で普通に行われている句会の模様だ。その他「吟行」といつて、いろいろな所へ日帰り、又は一泊で行き、作句する遠足が年二回くらいある。

又、句友の誰かが例えば「俳人協会」に推選されたり、年間秀句賞を得たりすると、一人づつ「祝句」というのを作り短冊に書いてそれを持ち寄つて宴会をすることもあり、この一年、どつぷりと俳句の世界にすっかり始めた私である。又機会があつたら東京の邦人の天に抜けた句をこの紙面でご紹介したい。

格安でよい品物をお探しなら当店で!!



小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henckel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL, ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc @instar.ca

TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778



# ポーランドの古都 クラクフ KRAKÓW を訪ねて

コスロブスキー 阿部美智子

## ☆ポーランドの悲劇

さびしき里にいでたれば  
こはよはずことたずねしに  
聞くも哀れや そのむかし  
亡ぼされたる ポーランド

これは「ポーランド懐古」という古い軍歌の一節である。一八九三年(明治二六年)に単騎ベルリンを発ち、シベリア横断をやり遂げた軍人、福島安正を称えた長編詩の一部だという。

ロシア、プロイセン、オーストリア三国により無残にも分割されたポーランドが、ヨーロッパ地図から姿を消してから百年あまりの歳月が流れていた。「亡ぼされたポーランド」は、富国強兵にやつきになっていた日本にとつて、その正当性を国民にアピールする格好の題材であったに違いない。そんな思惑を知つてか知らずか、この歌がきっかけとなつて亡国ポーランドに対する国民的同情が集まったという話だ。

### 「黄金の世紀から亡国」

一六世紀、ポーランドはクラクフを中心に「黄金時代」を謳歌していた。北はバルト海、南は黒海にいたる大王国を築き上げ、ルネッサンス文化が花開く。コペルニクスが地動説を唱えたのはこの頃である。当時、民族や宗教に寛容であったポーランドは政治的、宗教

的理由で迫害された人々の避難先となり、時のポーランド王は西ヨーロッパから追放されたユダヤ人を保護した。

一六世紀後半、ヤギエウォオ王朝が断絶し、帰属の選挙で国王(ほとんど外国出身であつたらしい)が選ばれるようになる。と外国勢力の内政干渉が始まつた。やがて一七世紀のワルシャワ遷都と共に、政治と文化の表舞台はワルシャワに移つて行く。その後ポーランドは貴族達の権力争いと領土拡張を狙うロシア、プロイセン、オーストリア三国の野望の餌食となり、先に述べた亡国の歴史をたどることになったのである。

### 「再生ポーランドと世界大戦」

一九一八年、ポーランドは独立国として復活するが、この独立は長く続かなかつた。一九三九年九月十日にナチスドイツがポーランドに侵攻して第二次大戦が火蓋を切り、続いて同十七日、ソ連軍がポーランドに侵攻した。ポーランドはナチスドイツの占領下に置かれ、幾度も蜂起とそれに対する報復の結果、ワルシャワは壊滅状態となつた。

### 「ポーランドの戦後」

戦後、有無を言わず共産陣営に編入されたポーランドが最初に手をつけたことは、首都ワルシャワを戦前と同じ状態に復元することであつた。瓦礫の下から建材を掘り起こし、戦後の

物資と労働力不足に苦しみながら、わずかに残る写真や資料を基に寸分の違いもない美しい街並みを再現しようとする作業は、さながら終わりのない迷路のようなものであつたに違いない。今日、美しく復元されたワルシャワの旧市街を歩くと、私はポーランド人の負けず魂を見る思いがする。

一九八九年、自由選挙で「連帯」勢力が圧勝し、共産党政権が崩壊した。ポーランド人は二世紀にわたつて求め続けて来た「自由」をついに獲得したのである。

二〇〇〇年夏、私たちは家族で五週間の東欧の旅に出た。夫の生まれ育つたバルト海のリゾート地ソポットを拠点に、ワルシャワ、プラハ、ウィーン、ブダペスト、クラクフをめぐる汽車の旅である。(余談になるがブダペストからクラクフ行きの夜行列車に乗ると途中スロバキアの国境で起こされる。スロバキアに入るのにカナダ人はビザが要らないが日本人はビザが必要。逆にポーランドに入るには日本人はビザが要らないがカナダ人はビザが必要。)

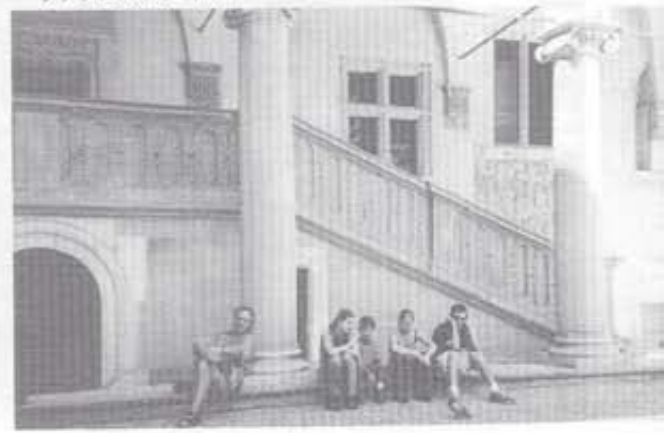
## ☆古都クラクフ

ポーランド南部、ヴィスワ川のほとりに中世の城下町クラクフが佇んでいる。クラクフは一六世紀のワルシャワ遷都までポーランドの古い首都であつた。





ヴァヴェル城の中庭



世界大戦で容赦なく破壊されたワルシヤワと違ってクラクフは戦火を免れたので、歴史的建造物がそのまま残り、世界の城下町の趣を今も伝えている。とりわけ一三世紀半ばに形成された旧市街は、時の流れがそのまま止まってしまったかのようだ。

〔旧市街〕

旧市街の中心にヨーロッパと言われる大きな中央広場がある。何百羽の鳩が餌をついばみ、晴れた日は大道芸人がパーフォーマンスをしている。またポーランド国民に最も愛されている詩人アダム・ミツケピッチの像があり、若者達の待ち合わせ場所になっている。一四世紀に建てられた広場には市庁舎タワーが残っている。この地下は昔牢獄に使われ、拷問室もあつたらしい。今は薄暗い中にセラー独特のムードをかもし出すしゃれたカフェーになっているので恐がらずに入ってみよう。

中央広場から旧市街を取り巻く城壁跡に向かってゴブルストーン(石)の道が碁盤の目のように伸びている。フロレンス通りを北に向かって歩いていくと、現在残っている唯一の城門であるフロリアンスカ門に突き当たる。ここには古い城壁の一部も残っている。フロリアンスカ門を通り抜けると円形の砦バルバカンがある。

〔スーキエンツツエ〕

中央広場の真ん中にある長さ百メートルものルネッサンス式建物スーキエンツツエ。七百年もの間、交易センターとして栄えた。一階は琥珀や銀製品、革製品などポーランドの民芸品が何でも揃っている。私はここでクラクフ地方の民族衣装を着た人形を手に入れた。気品のある陶器の顔が美しくとても気に入っている。二階は国立美術館の分室で一八、一九世紀のポーランド画家の作品を展示している。

〔聖マリア教会〕

マーケット広場の一面に二つのゴシックの塔を持つマリア教会がある。中に入るとヴィイト・ストフォシ作の巨大な祭壇(十三メートルと十一メートル)に圧倒される。この木造の祭壇は第二次大戦中クラクフを占領していたドイツ軍に運び去られたが、戦後ニュールンベルグ城の地下にあつたのが発見されクラクフに戻ってきた。その際、後代のペイントを取り除くとオリジナルのそれは鮮やかな彩色が現れたという。

ゴシックの塔は見張り塔でもあつて、何世紀もの間、見張り番が塔に上り敵の接近や災害、朝晩の城壁の開閉を告げるラッパを吹き鳴らしたという。故事によると、一三世紀にタタール族の接近を知らせるラッパを吹いていた見張り番の首を敵の矢が射抜いたという。今でもラッパの調べが毎時クラクフ

の街に響き渡るが、この見張り番の死を記念して突然途中で止まるのである。

〔ヴァヴェル城〕

クラクフの旧市街を見下ろす丘の上に歴代の王の居城であつたヴァヴェル城がそびえている。王の戴冠式が行われた一四世紀ゴシック様式の大聖堂もすぐそばにある。ヴァヴェル城は博物館として開放されているが、入場には予約が必要。世界一と言われるタピストリーのコレクシオンが特に素晴らしい。一六世紀に芸術文化を奨励したポーランド王が遠くフランドーラスまで特別注文した一流の作品百三十六枚が大広間や大小の部屋の壁を覆っている。このタピストリー・コレクシオンは第二次大戦が始まると船に乗せられてカナダに運ばれ、オタワで戦争が終わるまで保管されていたという。

〔レストラン〕

クラクフのレストランを一つだけ紹介しよう。

ヴィエジネクス・ハウス(Widzimek's House)は中央広場からヴァヴェル城につながるグロジカ通りに面した一四世紀の建物である。故事によると一三六四年に各国の王がクラクフに集まった時、富裕な貴族ミコワイ・ヴィエジネクがここで饗宴を開いて王たちをもてなしたと言うことだ。それもうなずける



ヴィエリチカ塩鉱山の地下百メートルにある聖キンガ礼拝堂

ほとこのレストランは格調高い。何を注文してもおいしいが、スープにはバルシチ (Barzyc) がお薦め (ロシア料理のボルシチスूपとは違うことに注意)。同じくピーツを使ったスープではあるが、バルシチは鮮紅色のクリアなスープの中にウシカと呼ばれる小指の先ほどのないダンプリンが入っている。ちょうど日本の茶碗蒸しに似た蓋付きの小さな白い器に入ってくるのももったいぶっていて非常に興味をそそられた。クラクフには街中にバーやミルクバー (bar mleczny) と呼ばれるものが散在しているが、これは牛乳屋ではなく、ピエロギやナレシニキ、ゴオンブキなどポーランドのごく普通の家庭料理が手

頃な値段で食べられる食堂である。メニューの種類が非常に多く一般に安くてもおいしい。地元の人や学生が相手なのでメニューはポーランド語であるが冒險してみる価値は充分ある。

### ☆ヴィエリチカ塩鉱山

クラクフから南西に一五キロほど行く七百年の歴史を持つ塩鉱山ヴィエリチカがある。鉱夫達が使用した略式エレベーターで地中の奥深く降りていくと、無数の坑道が迷路のように伸びていて所々に大小の部屋がある。中でも地下百メートルに位置する聖キンガ礼拝堂はあつと息をのむ見事さで、縦五四メートル、横一五一一八メートル、高さ一一二メートルの空間を持つ岩塩の美術館だ。高い天井から下がる豪華なシャンデリアのクリスタルも岩塩を刻んだものであれば、四方の壁にくつきり浮き上がる聖母マリアや十字架のキリスト像もジグモンド王像も、共産政権の崩壊後早々に製作されたというポーランド人の誇り、ローマ法王ジョン・ポール二世の像もすべて岩塩の塊から出来ている。足元の灰緑色のタイルももちろん塩。

ここから産出する塩はポーランド王室の貴重な財源であった。一六〇〇年代には何と同じ大きさの塩の塊が金とほぼ同じ価値であったとガイドが教えてくれた。

### ☆オシフィエンチム

#### (アウシュビッツ)

アウシュビッツはドイツ語読み。クラクフ市内から南東に七十キロの所に国立オシフィエンチム博物館がある。ナチスによるユダヤ人の大量虐殺が行われた場所である。その数はオシフィエンチムだけで一五〇万とも一六〇万とも言われ、確実な数字は判っていない。このほかに多くのジプシーとカトリック系ポーランド人がここで殺されている。

ガス室や焼却炉の跡が生々しく残っている。何十も並ぶ収容棟の一つには廊下一面に囚人服を着た老若男女の写真が張りつけてある。皆純真な顔をしている……と思つたら途端、涙がポロポロ落ちてきた。部屋の中には犠牲者の髪の毛や眼鏡や靴やかばんが山積みになっている。見るのがつらい、考えるのもつらい、胸が張り裂けるような光景である。しかし、直視しなくてはならない。二度とこのような非人間的な事が起こるのを許さないために。戦争の悲惨さ、残酷さ、人種差別や偏見の愚かしさを私たちの胸に刻み付けるために。

### ☆ポーランドと日本の秘史

祖国再生を誓って幾度も蜂起と敗北を繰り返してきたポーランド人の目

に、ロシア帝国を相手に堂々と戦う日本は非常に頼もしく映つたのだろう。日露戦争のさなか、反ロシア決起のため日本の援助を取り付けようとするヨゼフ・ピウスツキ (後に独立後の首相になる) とそれに反対する政敵ロマン・ドモフスキが相次いで来日し、政界や軍の首脳と会談している。結局、ピウスツキは目的を果たさずに帰るのであるが、日本はポーランドの永遠の友であると生涯信じていたという。

日本政府もポーランドに関してはこのほか善意で応えている。第一次大戦後、シベリア流刑ポーランド人の孤児一千人あまりを集めて祖国に送り返したのは、あまり知られていない日本外交史の美談である。

今日、日本を見るポーランド人の目は優しい。ロシアを負かした東洋の小さな島国、日出ずる桜の国、神風の国、戦後の荒廃から奇跡的経済復興を果たした日本……。独立後の一九一九年には早くもワルシャワ大学に日本語講座が設けられている。時代は飛ぶが、一九八一年、当時人気絶頂だった「連帯」のバレンサ委員長が訪日して、「ポーランドを第二の日本にしたい」と語つたのは行き当たりばつたりのお世辞ではなかったのである。



□表紙の言葉□



椿の妖精

松本 寔(まこと)

ヨーロッパの冬は長い。一九七〇年代に六年間、オランダのロッテルダムに駐在、暗くて長い冬の週末は明るい色彩の絵を描いていた。その頃、まだ三十台だったが、引退したら油絵を描いて余生を送ろうと考えていた。

私の商社マン人生は、トロントを経て、最後はサンフランシスコでの五年間、光ケーブル、サテライト関係の会社を設立、情報通信分野を幅広く取り扱った。社内のコンピュータをマッキントッシュで統一、LANを構築したことから、マックによるグラフィック・アートにもものす

く興味が湧いてきて、引退後の絵筆は絶対にマウスに変えてやろうとハラに決めた。

グラフィック・アートの面白さは、

油絵では出来ない修正が簡単に出来ることだ。自分では考えてもみない世界がそこにある。それは自分の想像を超越した世界で、全て数値で成り立った世界だ。だから「なぜ、コンピュータ・グラフィック・アートをなさるのですか？」と聞かれ、「ポケ防止のため」と答えているが、数値の世界なので頭の体操にはもつて来いなのだ。とは云つても、マウスで描くアートはあくまでも趣味の世界、日常、機械技術関連で後輩達や関係先へのコンサルト業務は怠らない。

表紙の椿と子供は、椿の花を眺めていたら、純白で可愛い「しべ」が次第に膨らんできて妖精のように踊り出したので、妖精がしべに飛んでいく段階を描いてみた。実際のグラフィック・テクニク上のプロセスはその逆。まず、しべをくずして体の格好を作り、段々と子供の妖精の姿に変えていった。それがグラフィックの面白いところなんです。



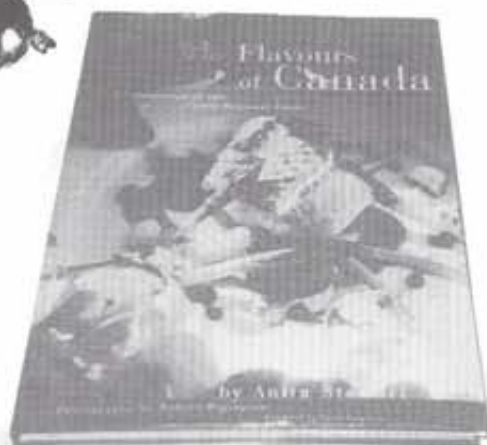
Don't compare images  
from the FinePix 4700  
to other digital cameras.

Compare them to film.

FUJIFILM

Digital

www.fujifilm.ca/digital



バンクーバー島から  
アトランティックまで

# The Flavours of Canada

Finest Regional Foods

## カナダ各地方の 味覚を訪ねて

アニタ・スチュワート 著

「トロントの暮らしは極端に言  
つて、よほど空腹でない限り心底  
から「ああ、食事がおいしいなあ」と  
いう実感に乏しい日々の連続であ  
る。美味しいといつてもその「その」  
まさで、ほつたが落ちるような目  
に遭うことは稀である。カナダに美  
味いもの無し、とベシミスティックな  
気分が随っている時、ぶつかつたのが  
この本。「ザ・フレイヴァース・オブ・  
カナダ」 A Celebration of the  
Finest Regional Foods in Canada.

本屋で手に取つた時は、ありふれ  
た料理の本と思つたが、ページを繰  
つて、「ハネー・ラベンダー・アイスク  
リーム」、「スモークド・トマトとペイ  
ジル・ソースのラビオリ」等の活字や

グラビアを目にしたら、手放せなく  
なつてしまつた。

著者のアニタ・スチュワートはオン  
タリオ州、エローラ在住の食品ジ  
ャーナリスト、バンクーバー島のト  
フィノからニューファウンドランドま  
で十八年かけて食を訪ねて歩き回  
つた成果をまとめた本で、五十  
一店のレストランのシェフたちによる  
二百五種類のレシピが紹介されて  
いる。そのいずれもがカナダ各地方  
の特色ある食材を活かした地方色  
豊かな料理である。

BC州はパシフィックのハリバヤ  
サーモン、オイスター、北極圏の海  
から揚がるアークチックチャーなど  
新鮮な海の幸に恵まれている。それ  
に取り合わせるるのは、バンクーバー  
島のスークハーバー・ハウスの「ウエ  
ストコースト・サラダ」がふさわし  
い。季節の野草やみず菜、チコリ、  
春菊等のグリーン、すみれ、ペゴニ  
ア、バラなどの食べられる花を取り  
合わせた野趣溢れるサラダである。

ブレイリーは食肉とワイルドラ  
イス、カノーラの土地。レイクル  
アイズのポスト・ホテルのバイソン  
や鹿の料理とワイルドマツシユル  
ムサラダ、カルガリーのリバーカフ  
エの「ワイルドライス、バーチシロツ  
プ・プディング」、サスカチワン、プ  
リンズアルバートの「ワイルドライ

ス・スープ」など、郷土色たつぷりの  
大地の匂いするメニュー。

オンタリオはナイアガラのワイン  
ベルトにトエンティイヤーやヒルブラン  
ド・エステート、ウインランド・エス  
テートなどワイネリー経営の定評  
のレストランがあるが、郡部にも知  
る人ぞ知る隠れたキュリネリーが  
存在する。ケンブリッジのラングド  
ン・ホール・カントリーハウス・ホテ  
ルや、コリンウッドに近い山の中、マ  
イケル・ノブヨ・スタッドランダー夫  
妻のエイゲンセン・ファームである。

ケベックはおいしいものの宝庫、  
シャトウ・フロントナックのフォワグ  
ラ料理をはじめ、セントローレンス  
北岸ローリエ・ラファエルの「フレッシ  
ュスカロップのストロベリー・タルタ  
ル」やシャルルボワ地方やイースタ  
ンタウンシップの豚肉料理、ダツ  
ク、川ますのメニューが並び、シェフ  
たちが腕を振る一方、名産オカの  
チーズやオニオンスープ、メープル  
シロップ・タートのようなフレンチ・  
カナディアン・のルーツ豊かな素朴な  
庶民の食べ物が生きている。





アトランテック、カナダは海産物の天国。ここを旅行すると新鮮な魚介類に出会う楽しみがある。ニューブランズウィック、セントアン、ドリュース近頃の Ozzie's Lunch のお皿いっぱいにあふれるようなロブスターケーキ、シユリンブ、スカロツブ、クラムのディーブフライ盛り合わせなど、見ただけで幸せになる。母の日にはこの店の近くのハイウエーが渋滞するそうだ。

「カナダの食事とは・・・農家のキッチン、教会の夕食、コーストガードの砕氷船やオイルリグの食事・・・」と著者が書いているように今汜らんしているヌーベル・キユイジーヌまがいではなくて、自然と人々の生活に密着した素材で土や海や湖や草の匂いのする食事なのであろう。料理の基本は食材への愛着と食べる人への愛情である。著者はそれを「オネスト・クッキング」と呼んでいる。

この本ではカナダ各地方の特色

ある食材がトレインされたシェパタの手を経て、郷土料理の素材さを保ちつつ、いつそう洗練された形になっている。その意味でまさに The Finest Regional Foods であろう。巻末に紹介されたレストランのウエブ・アドレスを含む一覧が掲載されている。写真撮影はロバート・ウィギントン (Raincoast Books, 三四九五セント)

☆この本の中から簡単に出来そうなメニューを幾つか紹介すると――

□ クラスレッド・ハリバのラズベ

リーエール・ベイジルソース

B C 州ピクトリアのレストラン、

スピルネーカスのレシビ、パシフィック・ハリバと地場のラズベリーを取りあわせたユニークなメニュー。モルトのクラストをまぶして、かりかりに焼いたハリバの切り身をフレッシュ・ユラズベリー、ベイジル、ブラウンシュガー、野菜スープ、ラズベリーエールを混ぜて煮詰めたたっぷりソースの上に浮かすように置いたもの。皿の縁にラズベリーの実と葉を飾る。

□ マタンのシユリンブ・チャウダー

ガスベ半島、マタンで獲れる小エビで作る冬のリッチなチャウダー。玉ねぎ、セロリ、サウオイを無塩バターでいため、じゃがいもとチキン

ストックを加え、柔らかくなったらざつとつぶしてひと煮立てしてから小エビの中に加えて火に戻し、クリームを入れて、もうひと煮立てし、塩、コショウで調味。上にベーコンを乗せる。

バンクーバー島の  
Vigneti Zanatta Winery  
(the Flavours of Canada)



□ 究極のメーブルシロップパイ

フレンチカナディアン風の伝統的デザートだそうだが、かなり甘そう。卵二個、ブラウンシュガー一カップ、バナナ、メーブルシロップ半カップを砂糖が溶けるまでヒートし、バイシエルの中に入れてF三五〇で四十分ないし四十五分焼く。上に炒ったくるみを散らす。

□ メーブル・ローステッド・サーモン

ニューブランズウィック州フレデリクトン、シエラトン・ホテルのシエラのレシビからだそう。熱湯でローズマリーとレモンタイムを洗ってお

く。サケの切り身にカノーラ油、メーブルシロップ、メーブルピネガー、ブランディーを合わせたものをかけて冷蔵庫で一時間おく。ウツドチップを赤ワインに六〜八時間浸けてから、フライパンでオイル

パンでベイクし、オイルを振りかけ、パーベキユでハイヒートにしてスモークさせてから取り出し、上にローズマリーとレモンタイムを乗せ、その上にサケを置いてブラウンシュガー少々を振りかけてからパーベキユに戻して、サケが堅くなるまで約七分くらい焼く。焼きたてでもよい。グリーンサラダを添えたらおいしい食事が出来る。

(K・H)

『赤道直下での  
新世紀』

十一月二四日(金)

何やら部屋の外が騒がしい。いつもと違う雰囲気話しながら部屋の前を何人も人が通る。

と、長老格のYさんがにこにこしながら部屋に入ってきた。「ミスターアダチ、サラマトレバラン(レバランおめでとう) 皆がこれからブアサ(断食)にはいるので挨拶している。一緒に挨拶の列に加わらないか」

それで私も「サラマトレバランの列に加わった」。

Yさんはメッカに行ったこともある聖職者(ハジ)であり、職場で何か儀式や会があるときは、皆を代表してコーランのお祈りをする。この銀行のスタッフの大部分はモスラムである。オフィスでは一日三回オフィス内の礼拝堂でお祈りをするし(オフィス外を含めると一日五回お祈りをする)。その前に洗面所で手

と足を洗い、顔を洗い、口をすすぐ。

これから始まる断食の期間は、日の出(実はこの時間はある規準と指定によるもの)のことで、ジャカルタの日の出よりかなり前の時間になる)から日の入りの間までイスラム教徒は断食に入る。食べ物はもちろん、水も飲まない。つばも呑み込んではいけないと考えている人もいるほどである。けれどもこれはその人の考えによるものらしく、健康を考えてお茶は飲むというお年寄りもいる。

日没後、合図のドラが鳴らされ、食事が解禁になる。まず飲み物と軽いものが口にされる。「ミスターアダチもどうか」と誘われることもある。

周りが断食している中、自分だけ食べたり飲んだりするのは気が引けるが、皆一様に「かまわない」と言う。

暫くしたある日、Pゴルフ場のレストランで食事していると、支配人のSさんが大きな地声の声を掛けてきた。「総裁(彼が私を呼ぶ、いつもの冗談)、今年は十二月二日

で銀行は営業を締めちゃうの。困るじゃない」まさかと思つて確認するとその通りであった。

十二月二三、二四日は週末。十二月二五日(月)はクリスマスで休み、二七日(水)、二八日(木)はレバラン(イスラムの正月)でこれもまた休み。それに二六日と二九日は手形交換が休みとなり、結局一月一日を含め十日間の連続休暇になってしまうことになった。

この国の九〇％はイスラム教徒であるが、インドネシアはイスラム国家ではない。それで、イスラム正月、キリスト誕生のクリスマス、仏陀の誕生日、ヒンズーの祝日とそれぞれ国が休暇に指定しているのである。因みに今年の三月五日のヒンズーの休日には、ヒンズー教徒の多いバリは活動がストップし、飛行機も飛ばない。この日にバリへは観光に行けないことになる。

さて、この長期休暇を利用して、多くの人が故郷へ帰る。運転手、パンントウ(日本語に訳すと正に「お手伝いさん、」メイド)もいなくなる。これらの人がいなくなると、いち早く休暇のプランを立てている人はともかく、一般の外国人は大

変である。もちろん計画など私は立てていないから、退屈になるのだが、幸い、同僚のKさんの運転手が休暇を取らないので、便乗させてもらう。ホテル住まいだからメイドの心配もない。

十二月二六日

今日の日没で断食も終了。イスラム教徒の新年を祝う気持ちもひとしおであろうことは推察できる。深夜まで、ホテルの前の大通りは人と車に乗った群衆で大騒ぎ。爆竹が鳴らされる。

十二月二八日

レバラン正月二日目。科学技術担当国務大臣のHさんのお宅訪問。

例年レバランには大臣など高官は自分の家で来訪者を歓待する。丁度日本の正月と同じである。Kさんと二人で十時過ぎに訪ねると、もう大分来客が来ていて、庭に屋台をしつらえて、サテアヤム(焼き鳥、サテカンピン(羊の串焼き)、タフテラル(豆腐と卵の料理)などなど各種料理人が腕を振るっている。このサテアヤムは大変美味で冷



酒でやりたいところだが、もちろん酒は出ない。

この邸には四カ月ほど前に同じ大臣に招かれ、夕食を「馳走になつたことがあるので二度目だ。前回には日さん一家の他は私一人で、普通の家庭料理という私の注文通り、割合質素ではあったが典型的なインドネシア料理を「馳走になつた。今日は豪勢である。外国人も多く、二時間ほどいろいろな人と歓談して日さんご夫妻に挨拶して帰宅。

一月一日

KさんとPゴルフ場へ。支配人のNさんの粋な計らいで今日はゲストは休日料金。週末、休日はグリーンフィー、キャディーフィー併せてここでは三十万ルピア(四千万円)弱(足らずであるが、今日は半額。この他にキャディーに現金で四万ルピア(五百円)程度チップを渡す。今日は元旦で特別だから気前よく(?)一万ルピア(百円強)増やして渡す。キャディーもニコニコ顔で「ボス、テレマカシ」とお礼の言葉。昼頃どこからともなくコーランのお祈りが聞こえる。

一月二日

長かった休暇も終わり、今日は新年の始業。九時から式が始ま

る。

マネージメント、コミサリス(監査役)は前に出る。Kさんと私も前に出るように薦められるが、遠慮してスタッフの中で式を見守る。

やがて、総裁のBさんがインドネシア語で挨拶を始める。「Mコミサリス会長、アダチサン、Kサン、スタッフの諸君、昨年は本当に有り難うございました。」で始まり、中味が次第に具体的になる。

次いでお祈り。今日は最古老の

Yさんがまだ休暇から帰って来ていないので、替わりにその次の格の>さんがお祈りをする。皆目をつぶり人によつては手を軽く前に出し、掌を上に向けて折っている。お祈りはいつもより長く続いた。

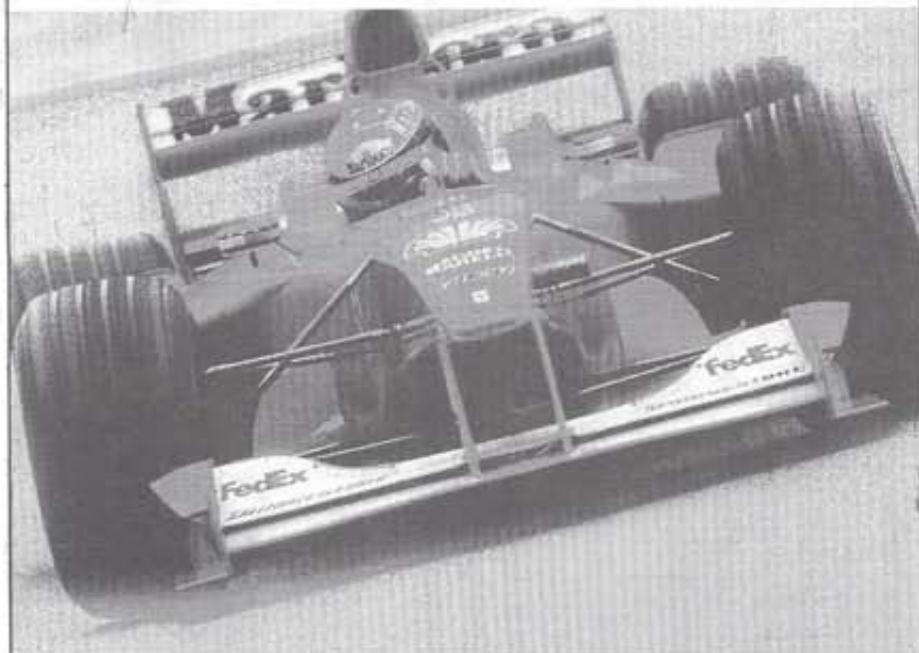
その後は皆が列になり一人一人、挨拶を交わす。その時の挨拶の言葉は「MINAL AIDW FAIDZIN, MAAP LAMA &

BATIN」という、断食の終了と、過去の迷惑をかけたことについての許しを乞う言葉で、それを互いに交わして式は終わった。

赤道直下の国、二一世紀のスタートである。

(インドネシア中央銀行、インドネシア輸出銀行特別顧問)

## Winning is a matter of principle.



Formula 1 champions stick to their principles and have depended on Bridgestone tires to help them keep a grip on victory for the past three years. So it's no surprise that they will rely on Bridgestone again this year.

The principles that help drivers win in Formula 1 are also applied to our Potenza line of performance tires.

We salute all the drivers competing throughout the season. Good luck to all the Bridgestone teams: Ferrari, McLaren, Arrows, BAR, Jordan and Sauber. See you in the winner's circle!



# BRIDGESTONE

# 日本語イマージョンを含む トロント・ジャイルズ校の早期英才教育

## アイザック・シャロンさん(ジャイルズ校副校長)に聞く



The Giles School  
École Giles

山本 博

オンタリオ州メトロ、ドンミルス地区に全日制で毎日日本語の授業を行っている私立学校の存在を聞いていたが、今年二月、その学校で墨絵のデモンストラーションを行うことになり、ジャイルズスクールを訪問した。日本の文化背景のないカナダ子弟の小学生たちが母国語でもなく、公用語でもない日本語を理解し、学習年月を重ねるにつけ、読み、書き、話す能力を着実に身に付けている様子に感動した筆者は、いったいどのような様子で日本語を教えているのか、という単純な疑問からさっそくインタビューを申し込み、次週再度ジャイルズ校を訪問、授業を参観、副校長のアイザック・シャロンさんに話をうかがった。



ジャイルズ校の所在地はドンミルス・ロードとローレンスアベニューの一本西側を南に入ったOxley Drive 33番地に学校事務所と教室があり、北側のDonway 230番地に体育館と教室のある建物がある。両方共教会の建物を借りている。

学校の創立者・校長(Herd March)はW・H・ジャイルズ氏で、トロントラレンチ・スクールを一九六二年に創立し、カナダで最初にイマージョン教育を始めた人である。また、弁護士(QC)で経済学者でもある。化学と物理学の競技大会を創始したり、サイエンス・フェアを学校に取り入れたり、カナダの教育界では教育改革者の存在で著名である。

ジャイルズ氏は三人の自分の子供の教育に適した学校を探したが、意に添った学校が見つからず、また一九六〇年代からカナダの教育水準が著しく低下してきていることを危惧していたので、

根本的な教育改革の必要があると考へ、自宅のベースメントで近所の子供達を集めて学校を開いたのだ始まりだった。最盛期には生徒数一三〇〇人を超えるカナダの私立校では、当時最も規模の大きい学校であった。一九六二年から一九八六年までこの学校の経営にあたった後、一九八九年にジャイルズ校を創立した。一九九〇年から日本語を、一九九二年から中国語イマージョンを教室に導入し、ノン・ネイティブ・スピーカーに教えるという革新的なプロジェクトを実施している。

ジャイルズ校の考え方は、①早期幼児教育における知的介入、と②愛情と情緒面の養育で、ナースリー十人まで、小学校一年から三年生までは十六名の少人数で「ファミリー・スクール」をうたっている。

言語教育に関しては、三歳でフレンチ・イマージョンを始め、四、五歳で幼児レベルを終了後、小学校一年生で教科と

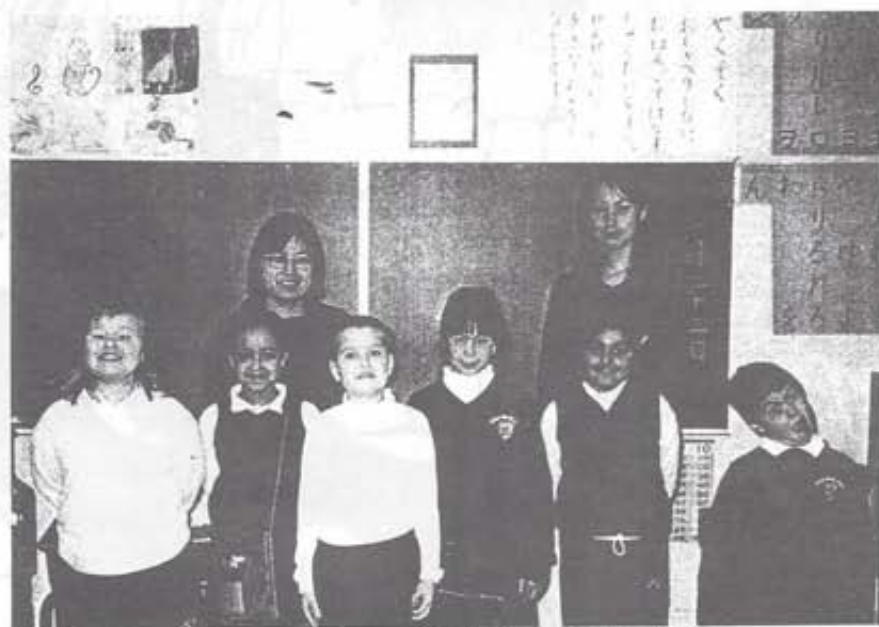
しての英語の学習が始まる。この段階で第三言語が導入されるが、選択の資格の条件として、仏語、英語の両語が出来る必要がある。途中から入学してくる生徒は、一年生からではなく、二、三年生か小学校高学年で第三言語を始める。

どうして第三言語として日本語と中国語が、という問いには、アイザックさんは今年二月東京で行われた国立言語研究所の国際シンポジウムで、「校長の見解はこれからはアジアが国際舞台にめざましく進出する時代で、その中でも経済大国である日本はサイエンスの分野での貢献が非常に大きい」と、中国語の場合は、「二、三十年でその経済力の成長はアメリカを凌ぐものになっているだろうとの予感に基づき、両語共国際語としての重要度が最も高いから」という理由である。」と述べている。また、「ジャイルズ氏は教科書の使用に際して、いろいろな国から学ぼうと、ヨーロッパ諸国、日本、シンガポール、台湾、香港にも出向き、各国の教育事情やカリキュラムの中から、優れているものは何でも取り入れました。仏語はフランスの教科書を使用しています。教師はもちろん各国語のネイティブ・スピーカーです。また語学だけでなく、数学も CANADA MATH LEAGUE CONTEST など、好成績を取っています。」と語る。





墨絵のデモンストレーションをする筆者



木田美智子先生、成影亜紀助手と2年生の生徒

現在、ジャイルズ校の生徒数は幼稚園からグレード8まで、一九四名、職員数はサポーター・イング・スタッフを含んで、四二名。日本語はグレード一〜八までの三七名(うち日系人二名)の生徒が五クラスに分かれて、アイザック先生、木田美智子先生、成影亜紀助手の指導もとで、毎日一時間ずつ週五週間、年間で約百七十時間学んでいる。

ちょうど私の訪れた時は、木田先生による二年生の六人の授業が行われていた。教室は公立学校より比較的小さいが、必要に応じてアシスタントによる個別指導が行われている。先生が布で作ったカレンダーを見ながら月日の読み方、曜日、毎日の生活習慣、時間の読み方、宿題であった早口言葉コンテストで「切手・買って・貼って・きつと・出して・来てね」を何秒で言えるか等、楽しみを

取り入れた学習の後、皆で「世界の子供の交換」の歌を唄ってくれた。午後からシャロン先生の五、六年生の「料理教室」は、自分の得意な料理の作り方を日本語で説明するもので、生徒の発表、表現能力を伸ばす効果的な授業だった。学校の行事としては日系文化会館の訪問、日本伝統文化の会による学習、餅つき、寿司作り、クリスマス・コンサート

ト、もみじ老人センターでの春のコンサート、スピーチコンテスト、年三回の日本語によるニュースレターの発行、などが行われている。

ジャイルズ校に子供を入学させる親たちの多くは公立学校の現状に不満を持ち、子供の将来に不安を抱いている。もつとも昨年十月にオンタリオ州で十五万人のグレード十の公立校とカトリック校の生徒を対象に二日間をかけて行われた英語の読み書きのテストでは、二九%が水準に達していない、特にトロントでは五六%のカトリック校、五五%の公立校の生徒のみが合格レベルに達しているとの惨々たる結果が先日発表されて市民の話題になった。一方の学校では英仏語プラス第三言語、他方では国語のみも不十分、といったオンタリオ州の教育はどうなっているのでしょうか？

また、日本国内では、帰国子女や在日外国人の保護者がある子弟たちに日本語及び母国語またはその他の言語を学ばせようとした場合、言語選択の余地がないか、選択に苦む状況におかれていることを考えると、カナダでの言語習得は恵まれていると言えよう。その中でジャイルズ校の語学教育はパイロットの役割を果たすのではないかと思った。

(日本画家)

# 吸血鬼

## ドラキュラは 英国生まれ

### そのファクトと フィクション

趣味のヴァンパイア研究者、ドクターJの肝いりで、ドラキュラ講演会がトロント大学とリリアン・スミス公共図書館で行われた。講演者はカナダが誇る世界的なドラキュラ学者、エリザベス・ミラー女史。ニューファウンドランドの州都、セントジョンズにあるメモリアル大学の英文学部教授でもある。元々はニューファウンドランド文学が専門だったが、十年前からドラキュラ研究に転じ、その第一人者として今や国際的に知られている。

ドクターJ「ドラキュラは英国生まれなんだ。」  
私「ウツソ！ トランシルバニアの山の中の城主でしょう。国籍が違う、国籍が！」



ドクターJ「小説『ドラキュラ』の原作者はイェランド人のプラム・ストーカーで、彼はノーザン・ヨークシャーのウィットビーでドラキュラを創出し、夏の休暇をスコットランドで過ごしながら執筆し続けたんだ。」  
というドクターJとの会話がきっかけで、ドラキュラ講演会のことを知った。英文学に暗い私は、ユリシーズがダブリンの酒場めぐりなのだから、ドラキュラがスコットランドの城から出て来ても可笑しくないか、と思った。それにしては吸血コウモリとトランシルバニア（ルーマニア）の山の中とスコットランドがどう連結したのか、好奇心にそそられて物好きにも一月の寒夜、ミラー教授の講演会に出かけたのである。

エリザベス・ミラー教授は闊達な女性であった。スライドを見せながらのユモアたっぷりの話は、聞き手の童心を喚起し好奇心を刺激した。彼女にはドラキュラに関する著述が沢山ある。「Reflection of Dracula」「Dracula: the Shade and the Shadow」「Dracula: Sense and Nonsense」及び、昨年末英国で出版されたコーヒーテーパー・アートのブックの「Dracula」の四冊の著書がある。

「ニューファウンドランド文学という狭い枠の中に閉じこもっている事に飽きたりなくなつて、広く世界中に愛好者のいるドラキュラの世界に飛び込んだとミラー女史はドラキュラとの出会いを説明していたが、その気持ちは納得できる。大学で英文学史を教えているうちにゴシック小説(中世の怪奇小説)に興味を持ち、それがドラキュラに繋がっていたようだ。」  
さて、当夜得た知識をまとめると、  
□ドラキュラとは「ドラゴンの息子」の意味  
まず、ドラキュラという名前はどこから来たのだろうか。十五世紀の半ばトランシルバニアにヴラド(Vlad III)という城主がいて、トルコ軍の侵攻を撃退した。その功績で彼は東ローマ帝国皇帝から「オーダー・オブ・ドラゴン」を授けられた。それにより彼はその地方の言葉の *vlad* 語でドラゴンを意味する「ドラクル」というニックネームで呼ばれた。彼の息子のヴラド・タベス



(Vlad Tepes, 1431-1476)は「ドラクルの息子」を意味する「ドラキュラ」と呼ばれた。父ドラクルは一四四七年暗殺された。

息子ドラキュラは父の無惨な死への復讐から残酷な串刺しの処刑を行った。彼が処刑したトルコ人の数は二万人から十五万人と伝えられている。トルコ人はドラキュラのことを「The Emperor Prince (串刺し王子」と呼んで恐れ、彼の名「Tepes」はルーマニア語で「Impaler」の意味である。

十五世紀に印刷技術が入ってきて、ドラキュラによるトルコ軍の殺戮、串刺しの処刑シーンがニールンベルクで版画に作られ伝播されたため、残酷な城主というドラキュラのイメージが行き渡った。

ドラキュラはブカレストの近くの修道院に埋められたといわれており、一九三〇年考古学者が発掘したが、遺体はなかったという。

□ドラキュラ、英国へ行く  
ブラム・ストーカーの「ドラキュラ」

時代と場所は変わって十九世紀末の英国へ。一八四七年ダブリンに生まれたブラム・ストーカーは役人をしながら趣味の劇評をローカル新聞や雑誌に

書いていた。当時の有名なシェークスピア俳優、ヘンリー・アービングのハムレットの劇評を書いた機縁でアービングに招かれて彼のロンドン劇場「Lyceum Theatre」の支配人になった。

一八九〇年夏、ストーカーは北海に面した港、ウイットビーで休暇を過ごし、ヴァンパイア小説を書いていた。ストーカーはウイットビーの図書館で一八二〇年に発刊されたウィリアム・ウイルクソンの「An Account of the Principalities of Wallachia and Moldavia」を読んで、十五世紀にトルコと戦った「Vovode Dracula」がいたことを発見した。ストーカーはその部分を書き写した。「ドラキュラはWallachia語で悪魔という意味だ」というウィルクソンの注も一緒にメモした。(このメモ・ノートはフィラデルフィアのローゼンバーグ博物館に保存されている。)

そして、ストーカーは自分が書いているヴァンパイア小説の主人公にカウント・ドラキュラの名を冠したのである。

□吸血コウモリは中南米から飛んできたのか。吸血コウモリは中南米に棲息する家畜の生き血を吸う *Desmodus Rotundus* という小型「コウモリ」である。たまたまストーカーは「ドラキュラ」を書いている時にニューヨークの新聞の切り抜きで吸血コウモリの存在を知った。そしてそれを早速「ドラキュラ」に採用した。ちっちゃな吸血コウモリがヴァンパイアに変身するのはストーカーのアイデアである。ヴァンパイア小説にトランシルバニアのヴラドと吸血コウモリを付き合わせた仕掛け人はストーカーである。(この吸血コウモリの標本はロイヤル・オンタリオ博物館に展示されている)

□映画化で復活したドラキュラ  
ストーカーの「ドラキュラ」が発行されたのは一八九七年、本は余り売れなかつたようだ。ドラキュラの復活は映画化されたからだ。最初の映画は一九二二年のドイツ映画の「Nosferatu」であるが、この時のドラキュラはまだコウモリに変身していないし、当時流行の怪奇映画の「環」として作られている。一九三一年ユニバーサル映画でベラ・ルゴシがドラキュラに扮してから一躍有名になった。以後ドラキュラの映画化は後を絶たない。

ドラキュラは「Little Dracula goes to school」など子供の本になったり、セサミ・ストリートで採り上げられたり、パレエ化(ロイヤル・ウイニベグ・パレエ団)されるなど、モンスターというより茶の間の人気者になっている。今や恐竜などと同じレベルのアイドル的存在である。

ミラー女史はドラキュラの人気は、永遠性、不死への渴望から来ているという。狼男にしろ、ドラキュラにしろ、ヴァンパイアのキャラクターには恐ろさよりむしろ滑稽さや哀しさがつきまとう。変身願望、原初回帰、禁忌破綻等、ヴァンパイア願望にはいろんな心理が含まれている。

ヴラド・ドラキュラのお城は今やルーマニアの貴重な観光財源になっている。うだし、他方、ヨークシャーのウイットビーも「ドラキュラ」生誕の地として名乗りを上げている。名前を貸したヴラド城主も吸血伯爵を創造したストーカー氏もドラキュラがこんなに有名になるとは夢にも思わなかつたであろう。

(K・H)  
\*ドラキュラ関係ウェブサイト  
[www.ucs.mun.ca/~emiller](http://www.ucs.mun.ca/~emiller)

(写真上はエリザベス・ミラー教授  
下はブラム・ストーカー)

## 回転寿司の

## 「第三次ブーム」

## ファストフード店と競う

### 高中公男



売ではなさそうである。

多くの店は、食材の原価率を四五%前後に設定しているが、食材が生モノである以上、残った捨てるのはならないというリスクを抱えている。しかも、握っても回転させているうちにネタが乾燥してしまいうらしい。そこで、回転寿司の皿にフタをかぶせている店もある。これは乾燥を遅らせるための店側の工夫のようだが、それとても限界があるろう。

また、店舗の立地、時間帯によつて客層が大きく異なることも経営上大きなリスクになるといふ。特に繁華街に店舗を構えるところでは、ランチタイムにはサラリーマンやOL、昼三時頃なら若者や主婦、夜七時以降なら家族連れ、九時を回ると飲み屋帰りの客になる。したがって、売れるネタも違ってくる。店によっては、ランチタイムは「シャリ(ごはん)の分量を増やす」、「安くて腹持ちのよいネタを流す」、「夜はシャリを減らし、単価の高いネタを増やす」など、時間帯に応じた工夫をしているようだ。その最たる例が、東京駅構内に店舗を構える回転寿司「うず潮」だ。「うず潮」では、朝に限っては寿司ではなく、「名物回転朝食」と命名された「定食メニュー」がコンペアー上を

回転する。サケやサバの焼き魚や煮物、納豆、豆腐などが所狭しと回転していくさまはまさに圧巻である。

回転寿司にも押し寄せた「低価格競争」は、高級ネタを安く提供することだったが、それも業界にほぼ浸透し、一息ついた感がある。今後は「百円均一」などの格安店と、江戸前ずし並みの高級ネタを専門とする「スーパー回転寿司」の二極分化が進むとみられている。ブームの沈静化した時には、今度は「客席数」が次なる課題になるといふ。回転するコンペアーを取り囲むだけの席数では限りがある。機械化を進めれば、当然行きつくところは規模の拡大である。今後はコンペアーと客席とを切り離し、カウンター席だけでなく、沢山のテーブルを並べ、座席を多くする店舗が増えてくると見られている。すでにテーブル席を持つ店舗も出てきていることから、こうした流れは間違いなさそうである。

回転寿司は一時期、ファミリールレストラン化を志向し、さまざま工夫を見せたが、今度はマクドナルドなどのファストフード店がライバルとなりそうである。  
(拓殖大学アジア・パシフィック情報センター所長)

回転寿司が「第三次ブーム」を迎えている。百円均一などの格安店が続々と登場し、サラリーマンだけでなく、ファミリ層からも絶大な支持を得たのが人気の理由のようだ。インターネットのサイトにも「回転寿司の裏側表側」  
<http://www.interg.or.jp/black.pope/index.html>なるサイトが登場するなど、回転寿司の社会への浸透も相当進んだようである。

そもそも最初のブームが起きたのは、一九七〇年代で、「寿司握りロボット」の登場がきっかけだった。バブル時代には、グルメブームを背景に人気が高まったが、一九九〇年代前半、バブル崩壊とともに「第二次ブーム」が到来した。バブルの崩壊で、財布の紐がきつくなつた消費者と、バブル期のような高級ネタが売れなくなり、量販店にそれ

が流れ、チェーン展開する回転寿司のネタが高級化したことが、第二次ブームを巻き起こした。

一九五八年に東大阪に回転寿司の第一号をオープンさせた老舗「平禄寿司」(当時、「元禄寿司」)の広報担当者によると、「お客様が食べれば食べるほど儲かると思われがちですが、実は食べられるほど損をしてしまう食材もある」といふ。例えば、インドマゴロの中トロ、活アワビなど、原価の高い高級食材は、もともと利益が薄く、集客目的の「目玉商品」のようだ。「平禄寿司」の広報担当者も、「店だけのことを考えれば、百二十円のマゴロ(赤身)やイカなどに限って流せばいいのですが、それではお客様が逃げてしまう。難しいところなんです」といふ。インターネットのサイト「回転寿司の裏側表側」を見ても、楽な商



# 急げ21才!

姫田和美

今度の週末なにしようー?  
やばい、やることない 何の予定もない21才

気がつけば、かみのけ染めたはえぎわも  
だいぶかわつてきたし

マニキアだって最後にいつぬつたんだろう?

眉毛もはさみでそろえなきゃポウポウ!

部屋だつてぬぎちらかした服でいっぱい。

ちらかつている部屋の日にち分誰も部屋に

遊びに来ていない日にち。

映画もみあきたし、気がつけば電話で芸能人の

わだいはつかり。

やばいよ21才!

もし、今のまま死んじゃったら、

「21才無職女の子しぼう」ってそれだけで

きつと、みんな気にもとめてくれなくて、

次の日、ブルーBOXに

その新聞すてられちゃうんだろうな。

かわいそすぎるよ私。

いそがなきゃ一生一度の21才。



## TARO'S FISH



### 営業時間

火~全	午前10時~午後7時
土	午前9時~午後7時
日	午前11時~午後6時
月	定休日

刺身、鮮魚、干物、冷凍品  
Tel: 905-944-1377  
Fax: 905-944-1306  
3160 Steeles Ave. E., Unit 6  
Markham, ON L3R 4G9  
J-Town (Town & Country北側)

## 裏千家トント教室

### 新 宗楓

8 Dallington Drive

Willowdale, Ontario

M2A 2G3

(416) 493-6776



## 山本博絵画教室

HIROSHI YAMAMOTO JAPANESE ART CLASS

- 墨絵・日本画・デッサン・水彩画・絵手紙の描き方
- 初歩から上級まで楽しみながら学べます。
- 少人数のグループレッスン、出張ワークショップ  
致します。
- 詳細、お問い合わせは TEL/FAX (416) 964-3985  
178 Avenue Road, Toronto, c/o Gallery T・O・R・A

## オ-ロラ

\*日本からの購読お申し込みは第一勧業銀行  
麹町支店、普通預金『オ-ロラ』の口座へ  
年間購読料、三千円を振り込み、同時に  
お申し込み用紙を下記へご郵送願います。

送り先= O'RORA  
73 McCaul St., Suite 729  
Toronto, Ontario M5T 2X2 CANADA

# 鍼灸医学入門

## 家庭でも出来る簡単なツボ療法

後藤順子(RNCP)

カナダでも、中国伝統医学が今年になつて、新たに注目を浴びてきたよう  
で、全国新聞のグローブアンドメールで  
も、鍼治療や漢方薬や気功の特集が、  
シリーズで掲載されていた。現代医学  
で治療効果の芳しくない疾患にも、副  
作用の心配もあまりなく、効果がある  
ということ、今年から北米で初めて  
ブリティッシュコロンビア州で、中国医免  
許制度が導入される事が火付け役と  
なつたのである。私達日本人には、昔か  
ら身近にありながら、意外と知られて  
いない鍼灸について紹介しましょう。

鍼灸医学は東洋医学の物理療法と  
も言われ、その治療方法は、手や簡単  
な道具を用いて、押す、こねる、さす  
る、叩く、刺す、温熱などの刺激を加

穴)と経絡に関係なく独立して存在す  
るツボ(奇穴)の二種類があります。

### 【経絡とは】

経絡は東洋医学独特のもので、西洋  
医学にはありません。経絡は一種の工  
ネルギー伝達系として考えられ、縦  
(経脈)と横(絡脈)に流れ全身を網羅  
しています。エネルギーである気や血  
液や体液を供給する通路であると同  
時に、全身の機能を正常に維持する調  
節系としても役立ちます。内臓(六臓  
六腑)と体表を結びつけるパイプとし  
て、病気の原因となる外敵から体を守  
る役割もあります。経絡には、正経(十  
二経脈)と奇経(八経脈)の二種類が  
現在、経脈上(正経十二経脈)と奇経  
(二経脈)にあるツボは三百六十一穴が  
認められています。

### 【十二正経とは】

心包を加えた肝、心、脾、肺、腎を  
六臓と言ひ、生きていく為のエネル  
ギーの貯蔵庫であり、精神活動や感情  
を司ります。六腑は胆、小腸、胃、大  
腸、膀胱、三焦の事で、食物の消化吸  
収、排泄し、臓の働きを補助します。  
臓と腑は、「肝と胆」、「心と小腸」、「  
肺と大腸」、「腎と膀胱」、「心包と三焦」  
は対として、密接な機能的関連を保ち  
ながら、体生理活動を維持していま  
す。これらの六臓六腑に結びついた経  
絡を正経といひます。

経脈には三陰三陽に分類され、臓に  
属している三陰には「太陰」「少陰」「厥  
陰」、腑に属している三陽は「太陽」「陽  
明」「少陽」に分類され、手足にそれぞ  
れ三個づつあります。

肺経(手陰)→大腸経(手陽)→胃経  
(足陽)→脾経(足陰)→心経(手陰)→  
小腸経(手陽)→膀胱経(足陽)→腎経  
(足陰)→心包経(手陰)→三焦経(手  
陽)→胆経(足陽)→肝経(足陰)→肺経  
(手陰)の順にそれぞれの経脈が連絡し  
ています。陰の経は胸腹部から始まり  
手か足の末端へ流れ、陽の経脈は手や  
足の末端から胸部を通過して顔や頭  
に向かつて流れています。

### 【ツボ反応の現れやすい場所】

全身のツボは、経絡や臓腑の状態に  
応じてツボ反応が現れます。その多く  
は、筋肉と筋肉の間や関節の周囲、骨  
と骨の窪みにあり、大きさはハミリ位  
と言われています。

### 【ツボ反応はどうして起るのか】

経絡の中を循環する気や血の流れ  
が停滞したり、乱れたりすると、エネル  
ギー量のバランスが崩れて、ツボ反応  
が発生すると考えられています。

ツボは経絡を流れるエネルギーを調  
節する治療点であると同時に、エネル  
ギーの異常が発生しやすい診断点で  
す。臓腑の働きに異常が起ると、関  
係する経絡のエネルギー循環に異常が



生じ、ツポに反応が現れます。これを圧痛点、過敏点、トリガーポイント、皮膚の電気抵抗低下点などとして、捕らえる事ができます。

### 【ツポの探し方】

心身に変調がある場合は、体表面のツポに様々な反応が現れます。次のような感触に注意しながら、人差し指で経絡上の皮膚を摩つてみましょう。

☆皮膚のざらつき

☆皮膚の湿り気

☆圧痛点(押し痛い)

※押せば少し痛けれど気持ちがいい  
圧痛は虚痛といい、治療に使われま  
す。合谷(手の甲で親指と人差し指  
を閉じたとき一番高い所)はこの代  
表的なツポです  
※押すと返つて痛みが強くなる圧痛は  
実痛といい、炎症している場合があ  
るので、押さないようにします。

☆硬結(小さいしこり)

指で少し力をいれて押すと痛いしこり  
コリとしたしこりの様な硬結はより  
反応が強いツポです。足三里(膝の  
お皿から指四本で小指側)はこの代  
表的なツポです。

☆窪み

指で皮膚を軽くさすつたとき、皮下  
に抵抗がなく、指が窪みに落ちたよ  
うに感じる点。太溪(内くるぶしと  
アキレス腱の間の窪み)はこの種の代表  
的なツポです。

### 【◎応用編】

家庭でも簡単にできるツポ療法を紹介  
しましょう。ツポを爪楊枝などで軽  
く刺激したり、暖めたり、マツサージす  
る事で症状を改善します。

#### ◆肩凝り

単純な肩こりや精神的緊張から  
起きたものには、ツポ療法が有効で  
す。軽い肩こりは温灸、頑固な場合  
にはお灸が効果的です。肩こり体操  
を最後の仕上げにすると更に効果が  
あがります。

基本穴

肩井(肩上部の中央)、天柱(首の  
後の髪の毛の生え際で、二本の太い  
筋肉の外側の窪み)、膏肓俞(第四  
と第五椎棘突起間の高さで肩甲骨  
の内側)肩外俞(肩甲骨の上角)  
ストレスの緩和には、合谷と太衝と  
いうツポが効果的です。

#### ◆便秘

腸の運動性の低下による便秘に  
効果があります。基本穴にお灸や温  
灸をします。腹筋体操を加えること  
で、効果が上がります。植物繊維を  
沢山含んだ野菜や玄米を毎日食べ  
る事も大切です。

基本穴

天枢(臍の外側指三本)、左大巨  
(天枢の下、指三本)便秘穴(臍の下  
指三本で左側指一本)大腸俞(第四

と第五腰椎棘突起間の高さで外側  
指二本ベルトの高さ)。

#### ◆抜け毛

お灸、又は爪楊枝で刺激する。抜  
け毛の多い場合は、頭全体を爪楊枝  
で刺激する。円形脱毛症には、脱毛  
部にお灸する。イライラしやすい人  
には、太衝にも爪楊枝で刺激する。  
頭皮の循環を良くするために、ブラ  
シングする前に頭全体をタッピング  
するとより効果が上がります。又、  
漢方薬の併用でさらに効果をあげる  
事ができます。

基本穴

百会(頭のてっぺんで左右の耳たぶ  
の一番高いところを結んだ中点)、  
天柱(首の後ろの髪の毛の生え際で、二  
本の太い筋肉の外側の窪み)中  
(みぞおちと臍を結んだ中点)

※しかし、自分では、上手く出来ない  
と判断した場合には、迷わず専門家  
の治療を受けましょう。

ようやく長い冬も終わりがけた三月  
の始め、私は酷い肩凝りで首の筋が張  
り、歩くと頭にまで響く感じがした。  
こんな事は今まで無かったので、本格  
的に中国鍼治療を初めて受けてみよう  
と決意した。学校の診察室は、綺麗で  
意外に広かった。メリー校長が担当し  
てくださる事となり、まずは問診と舌

と脈で診察。診断結果は外気の冷えが  
体に入ってしまったとの事であった。治  
療室へ移り、肩、腰、足のくるぶしと小  
指の付け根に計十五本の鍼を刺され  
た。うつ伏せ状態なので、鍼の刺さって  
いる状態は見えないが、刺さる瞬間の  
かすかな痛みで場所が分る。その間、  
電気で肩や背中を温めてくれていて  
で気持ちがよく、十分ほど寝てしまっ  
た。鍼を抜いた後、按摩をして下さり、  
帰宅の時には、肩の痛みは完全に消え  
ていた。冷えていた肩や腰は夜寝るま  
で、ボカボカと暖かく、朝まで熟睡し  
た。メリー先生のアドバイスは、「しっか  
り布団を肩まで掛けて寝るように」で  
あった。以前は、体に鍼を刺すなんて、  
少し恐ろしいような気がしていたが、ス  
バに行くよりずっと気持ちがいい事が  
分かった。

#### 参考文献

A Manual of Acupuncture by Peter Deadman  
& Mazin Al-Khatfaji with Kevin Baker ISBN  
0954054678

初心者への為の東洋医学入門講座  
<http://www.ft-ft.com/harshique>

#### 診療所

無料で初回診断と鍼治療が受けられ  
ます。予約が必要です。

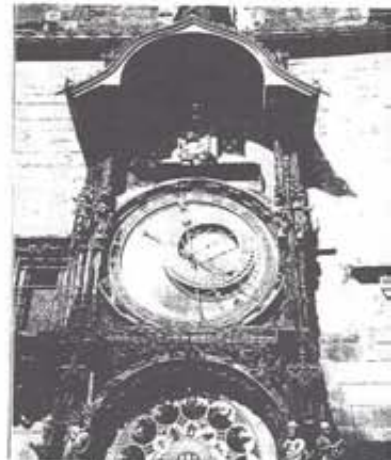
Toronto School of Traditional Chinese  
Medicine: tel: 416-782-9682  
2020 Eglinton West, Toronto

夏休み、リュックサックと小さなキャリーケースでふらり一人旅に出る。去年の夏は右肩を痛め、六カ月もフイジオセラピーに通い、リュックが背負えなかったため、大型キャリーを引かず出かけた。

行く先はオーストリア、ハンガリー、スロバキア、チェコの四方国。大きく重いかばんはヨーロッパの汽車旅ではきわめて不便である。汽車のステップが狭く急なので、重い荷物を抱えての乗り降りや客席の荷物棚への上げ下ろしに人手を借りなくてはならない。誰にでも気軽に手伝って貰うには、愛想よくしなくてはならない。疲れたからといってムスツと取っつきにくい表情ではない。それで・・・つとめてにこやかに愛想良く振る舞ったので、行きから帰りまで、わががばんながら一度も自力で持ち上げたことなく、すべて人手で事が運び、そして、それがきつかけで旅の間中多くの人と知り合うことが出来た。さらに、帰って来たら、肩の痛みがケロリと忘れたように治っていた。旅先で知り合った皆さん、有り難う。

#### ◇シドニーからのXマス・イメール

昨年末、シドニーからクリスマス・イメールが来た。はて、オーストラリアには知り合いが居ないはずなのに誰かだろう、と思いつつながらメールを開けると、八月にチェコのプラハからマリエンバッドまで行くローカル列車と一緒に



## で先旅 たった 人

ブダペスト・ウィーン・  
プラハ・マリエンバッド...

乗り合わせたHさん夫妻からであつた。

オーストラリアへ移住した日本人で、ご主人はグラフィック・デザイナー、奥さんはガラス・デザイナーである。私もトロントに元グラフィック・デザイナーやイラストレーター友人・知人が居るのでいろいろ話をした。オーストラリアとカナダ、国は違つても同じ移住者の境遇なので話が合う。シドニーに来たら是非寄つて下さい、トロントにいらつしやたらみんなにご紹介するわ、ということでもマリエンバッドのホームで握手をして別れた。

Hさんたちはドイツとの国境に近い町、ケフで乗り換え、ミュンヘンに行く

という。私はマリエンバッドに一泊する。マリエンバッドはスバで有名な昔から知られた保養地である。私の場合は「去年マリエンバッドで」という古い映画に引かれて降りたわけである。ロフ・グリエ原作の不気味な映画だが、問題作である。けれど映画はマリエンバッドとは全然関係なくて、映画を撮影した古城は温泉町からかなり離れたところにあるらしい。

Hさんからのイメールにはシドニーにいらつしやい、と書いてあつた。今のところオーストラリアに行く機会はないけれど、行けば知っている人が居る、そう思うだけで気持ちがいい。

#### ◇チェコ南部ローカル線の ドリス・デイ?

「何語でお話ししましょうか?」  
ユーレイルバスのファーストクラスで国際列車に乗ると、ちよつと気取つた人が微笑みながらこう話しかけて来る。しかし、ローカル線では土地の人が土地の言葉で話しかける。

ドリス・デイによく似たブロードの太柄な健康的美人が私のコンパートメントに入つてきた。ピールの産地で有名なブルゼンからチェスキークルムロフへ行くローカル列車であつた。東洋人がひとりでコンパートメントにいと、ローカルの人たちはちよつと覗いて敬遠して別のコンパートメントに行つてしまふ。

ドリス・デイは「いいですか?」というジュエスチアをして、堂々と入つて来て向かいの席に座り編み物を始めた。きれいな藤色のセーターである。

「いい色ですね。あなたのですか?」と声を掛けると、「いいえ、十四歳の娘のです。」という。それをきうかけに会話が始まつたのだが、何しろドイツ語はできるが英語はほとんど分からない人なので、手持ちの旅行者用英会話本を頼りに「コミュニケーションをとる。筆者がカナダからの旅行者だ」というと、急に目を輝かせて、自分はダンスの教師で子供にフォークダンスを教えているが、自分の教えている子供達を引き連れてチェコの代表として、七月にカルガリーで開かれた世界子供のコーラスとダンスのコンテストに参加、しかも最優秀グランプリを獲得して、テレビや新聞に出たとする。今年はその大会が日本はどこかであるそうで、今度は日本に行くという。こんな南部ボヘミアの田舎でカナダや日本と関わり合いのある人に出会うとは思わなかつた。今日は夏休みなので実家を訪ねる所だそう。これだけのことをしゃべるのに三十分くらいかかった。ドリス・デイは途中の小さい駅で降りて行った。ホームに実家のお父さんが迎えに来ていた。降りる前に車掌を呼んで、チェスキークルムロフへ行く乗り換え駅のことを確認してくれ。それはチェスケボデジョヴィスという舌を噛みそうな名前の駅でボデジョヴィスの町はバドワイザー・ピール発生



の地である。

### ◇マメちゃんと言語コミュニケーション嬢と

台湾のマメちゃんとはユネスコ保存指定のお伽話に出てくるような中世の雰囲気を感じた小さな城下町、チェスケクルムロフで付き合った。私が勝手にマメちゃんと呼んでいただけで、本当の名前は判らない。台北の貿易会社で働いているが、英語をインブルーブするために一年間休暇をやるから自費留学せよ、と会社がいうが、そんな費用は



出せないで、代わりに三週間休暇を買って旅行をしているという。プラハからブダペストに行き、最終目的地がイスタンブールの汽車の旅。小柄なのに大きなリュックを背負って丸い眼鏡をかけ強烈なアクセントの英語をしゃべり、ベッド・アンド・ブレックファストに泊まり歩くバジェット旅行で、それでも見るべき物はちゃんと見て実直にこまめに歩いている。ついでにマメちゃんから最近の台湾事情を聴取する。

同じアジア系でも、ホンコン勢はずっとスマートだ。プラハのツアーと一緒に来た若い女性はパブリシティの専門家で、仕事柄が滑らかにしゃべること、コミュニケーションの権化で、行くところならざるはなしの勢いで、他の参加者を圧倒した。他参加者と言ってもオックスフォード近くの初老の高校教師の英国人夫婦と私の三人、ガイドは退職した高校の歴史教師。プラハでは引退した教授や教師が老後のアルバイトにツアーガイドをつとめており、若いガイドのテキスト棒読みと違って学識経験者なので説明が面白い。ツアーの後で五人でビールを飲んで歓談。そういう時のビールは誰が持つのかな、ホンコン嬢は割り勘を主張、ガイドの分は私が持つと言うと、英国人高校教師がサツとビールを取った。

### ◇ウィーンとプラハの日本人

シドニーのHさん以外にも日本人旅

行者と何回か一緒になった。個人旅行をしている人たちが多く、団体旅行とはほとんどぶつからなかった。

ウィーンでは某電気メーカーのミュンヘン営業所所長さん一家とシエーンベルク宮の食事付きモーツアルト・コンサート・ツアーへ一緒した。ドイツの前はニューヨークに駐在、トロントへは何回も出張で来たことがあるという。夏休みで日本から来ているK大学生の息子さん連れで、日本の大学に入れるためにニューヨークの私立高校に子供達を通学させたので教育費が大変だった、と奥さん。ミュンヘンからウィーンまで車で四時間、「大変ですね」というと「ドライバーが三人いますから大丈夫」とのこと。

プラハのチャールズ・ブリッジに近いレストランで夕食をとっていると、隣のテーブルから「日本人ですか？」と聞かれた。見ると日本からの旅行者にしては軽装の二人組がチエコのダークビールをおいしそうに飲んでいる。カナダの日本人だと答えると、自分達はハンガリーのブダペストから来ている、という。「それではS自動車さんでしょう？」と「うう、そうだ、とのこと。夏休み旅行でウィーンではワインを買い、チエコでボヘミア・ガラスのワイングラスと地ビールを積んで、明日ハンガリーに戻るのだが、日本のパスポートの場合はスロバキアを通るのにビザが必要なので、オーストリア回りで遠回りをして帰るといふ。欧州自動車事情をたづなうか

がい、お返しにカナダ、北米の事情を説明する。そういえばハンガリーのタクシーはたいしてS車かベンツである。ついでだが、旧共産圏のブダペストとプラハの二都市は震動タクシーが横行、街中でうかつにタクシーを拾うとえらい目に遭う。ホテルで呼んでもらったタクシー以外には乗らない方がよい。地元タクシー運転手は悪いのはロシア、ウクライナ、ルーマニアから来た連中で我々ではない、というが。

三年ぶりにヨーロッパに行つて感じたことは、イタリア、スペインの観光客が多くなったことである。観光ツアーにもイタリア語バス、スペイン語バスが、英語、ドイツ語と並んで手を振るって走っている。それらに比べてフランス人と日本人のグループは、ひっそりとおとなしく自分たちでバスを仕立てて歩いている。ラテン勢が目立つのはひとつには声が大きくにぎやかなこともあるのだろう。

汽車でもブダペスト・ウィーン間はメキシコ人たちと陽気に過ごし、プラハ・ブダペスト間はヴァレンシアから来た騒々しい一団と乗り合わせた。ブダペストへ戻る時、前の席に座っていたケンブリッジ大学の学生は、英国では第一外国語は以前はフランス語を学んだが、最近ではそれがスペイン語に代わってきている、と話していた。(K・H)



# 経済再起を遅らせる 利権・汚職・癒着の構造 と選挙制度

大江一明

ここに来て政界、与党自民党を揺るがしているKSD(中小企業経営者福祉事業団)事件と外務省機密費流用疑惑は、単なる賄賂の授受の問題であるとか、公的資金の私的支出に対する道徳的不謹慎の問題とかいうような(勿論それも

立派な犯罪であるが、ある特定の組織や個人の一部が金欲、権力に目が眩んで腐ったという問題などではない。もしかしたらこれらの問題は戦後日本が敗戦から立ち上がり、民主・平和国家を形成すべく、経済の発展を真つ先の国家目標として、政治と官僚組織を整えた国家体制そのものが根幹から揺るがされるような大事件に広がるかも知れないのである。

元々政治とは、斜めに構えて表現すれば、金持ちで働かなくてもよく、暇な人が頼まれて引き受けただものなのである。それがいろいろな歴史的紆余曲折、展開を経て、

政治家が国家予算という形で税金という金を動かせるようになると、いつのまにか立法院の、つまり国民が平和且つ公平に生活を営むための法律を立案・制定する代議士であるということも忘れ、ひたすら地元への利益誘導マシーンへと姿を変えていったのであった。(森総理が、なぜ北陸新幹線の着工を認可したのかという問いに、その経済的効果の説明しただけではなく、地元からの要請が断れなかった、と答えたのはそのいい例であろう。一国の首相がこのようなことを言っても許されるこの国は、やはりどこか変である)。

政治家なるために金が必要な政治家と、政治家が動かす利権を利用して金を稼ぎたい民間との間で双方の思惑が一致し、民間が政治家の手柄によつて稼ぎ出した利益の一部を供与するという形で癒着が生じ始めた。それを効率的に運営するために各種に権限を持つ国家・地方の官僚を体よく巻き込んで、いわゆる「鉄のトライアングル」が形成され、その体質が今日まで継続している。これは一つの政党が長年にわたつて政権の座に就き続けたことによる馴れ合いの体質が原因である。他の先進国においては一般的に政権交代が民主的に行われるので、たとえ権限や既得権を持つていても政権が変わること

で、効力はその時点で自動的に消滅される仕組みになっている。

ところが日本は、先進国で民主主義国家と言われながらも政権の変わらないほとんど唯一の国である。与党は政権を維持するためにいろいろ画策し、実施してきた。その最も顕著な例は選挙制度の改定、変更と言えよう。民主主義を看板に上げながら、この国の都市部の一票は地方の三分の一以下に放置されたままになっている。これは多くの与党政治家が資金収集手段として、都市部で集めた税金を地方で公共事業を行うことでフイルターを通し、清浄された税金が自分の懐に入ってくるシステムを維持するためである。仕事を廻せば票が獲れるので癒着が生まれやすい構造と言えよう。これは憲法十四条に保障されている法の下の『平等』の精神を全く無視した卑俗な愚作であることは一目瞭然である。にもかからわず三権分立の『司法』を司っている裁判所は、この実情を『違憲ではない』と判断しているのである。憲法に定められた三権分立の精神が機能していない現状においては政治改革や構造改革は迅速に実施されるはずもない。この様な国に健全で明るい未来は存在するのであろうか。

もしかしたら日本経済が十年間

も低迷し、しかも未だにその出口の糸口さえ見いだせないでいるのはこの様な構造的欠陥を抱えたまま何か小手先だけの改革を遂行しようとしているからなのではないだろうか。政治に自分の未来を託せない以上、自分の老後は自分で築き上げていくしかなく、必然的に消費を抑え、貯蓄に励むのはむしろ自然な行動と言えるのである。

KDS事件や機密費流用疑惑は非常に懐の傷が大きく深い共通点がある。共に税金や共益費といった公的な意味合いを持つ資金が、財団法人や国家機密に拘わるため使途がディスクローズされないといった隠れ蓑を利用して、私的に使用されたことである。

日本の著名な経済学者たちは日本経済を立て直す手段についてあれこれ述べているが、まず最初にこの様な政界にはびこる(寄生している)悪質で腐食した体質を改善することをもちと訴えるべきなのではないだろうか。多岐に亘る経済政策は多くの場合予算という形で執行されるが、その予算を審議する政治家そのものに信頼が置けないのなら、税金は正しく使用されず(正に現状がそうであるように)結果的に有効な経済政策に結びつかないからである。良い財政赤字か悪い財政赤字かはその後論じるべきなのではないだろうか。



## 愛犬家の辛抱

### 「早春賦」

森貞一弘

【春は名のみ、風の寒さや】

人間ならば……もう早、幼稚園に、行くようになる時期だろうか……しかし桃子は、相変わらず我が家に来て来た時と、さほど変わりがない。というよりも、返って甘えん坊に成長していつているようだ。ひとりで、留守番もできないし、添い寝しないと、寝てくれない。

雛祭り(桃の節句)が限りなく近い二月二十七日が、愛犬、桃子の誕生日だ。(まあ、そんな事もあって、到底、容姿からは想像できない「桃子」なんていう、とても可愛い名前を、妻は、付けたのだらう……)

誕生日の朝、桃子はすでに予感していたようだ。「ふむふむ……今日はなんか特別の日のようだ……。ワクワク……。そんな顔をして、見送りをしてくれた。どうも、あの目を見ると大抵の飼い主はホロツとしてしまうのだ。

ろくに仕事に手もつかないまま、四時になると「今日は桃子の誕生日やから、はよ帰りますよ」と上司に堂々と告げ、仕事より家族の方が大事という

モットーを買った。いつもは使わない有料高速道路(四〇七)を突っ走って向かった先は、いつも行くスーパー。たしか、あまり甘いものは、ハイパーになるから、ダメだし……チョコのついたもの、犬にとつては、不定脈が出てやばいらしい……いろいろ考えた末、ストロベリー・ショート・ケーキと音楽の出るロウソクを買った。



【谷のうぐいす 歌は思えど】

誕生日に限らず、クリスマスでも、バレンタインでも、我が家で一番、注目を浴びて高価な扱いを受けるのは、やはり桃子である。

ロウソクが、奏でる優しい音楽に合わせ「ハッピー・バースデー」桃子ちゃん♪を妻と二人で唄うのを、眺めながら、非常に満足な顔をしていた桃子

だった。「うぐい、そんな顔しないで、一歳になったのだから、なんか成長した姿を見せてくれよ」とテレバシーを送ると、「分かった、頑張るよ」という具合に顔を傾げた。「ほんまに、解ってるんかいな?」何故か飼い主の気持ちを読むことは上手くなったようだが、実行するかどうかは、やはり違うことようだ。

新しい名前入りの首輪をつけて、お嬢様風になり、大きな芋虫の形をしたぬいぐるみと牛の大腿骨をプレゼントした。どれも皆、結構気に入ったらしく、ケーキを食べたあと、居間で、はしやいで遊びだした。それを見て「やっぱ桃子は、賢くなっているぞ」と思っていたのは、オヤバカなのだろうか?それでも、いいのだ。そう信じないと、やつてられないよ。ここが辛抱のしどころや。

【時にあらずと声も立てず】

うぐい、一体、どうすれば、いいんだらうか?親として、悩みが増えてきたこの頃である。「はてさて……これで、いいのだろうか?」どうしても不安が、つきまとう。

妻は、誕生日のプレゼントとして、ペット用の保険を贈った。そういうと桃子は、なんとなく医療費が高つくきそうだ。大体、バセットハウンドという犬は、超不自然な格好をしてるし、そ

れにも増して、興味深々すぎる性格だから、また、その内に変なものでも(去年の夏、かとり線香の事件は、まだ記憶に新しい)、食べるかも知れない。

「ひょうとして、まだ未熟で、その時が、きていないのかも知れない」とあえて楽天的に考えることにして……

とりあえず今年の夏には、幼稚園に入れるようにしよう。そうすれば、もつとマジになるかも知れないから……

【いかにせよとの この頃か】

三月の週末の午後、偶然、NHKの衛星放送で、由紀さおりと安田祥子がこの歌をデュエットしているのが目に止まった。題名に使われている漢字は難しすぎて読めないし、歌詞の内容も、殆ど理解できなかったが、非常に懐かしいメロディーだと感じて心がとても和んだ。

うぐい、どこかで聞いたんだけど……「何故、何処で、誰が?」と瞑想しながらインターネットでダウンロードしたMP3(音楽)ファイルを何回もひたひた聞いてるうちに、やつと思ひ出した。

『そうだよー!、そういえば、僕がまだ幼稚園にも行かない無邪気だった頃、母親がよく洗濯物を干しながら、春先、口ずさんでいたんだ……』それに気づいた瞬間、なんとなく母親の苦勞の一部が、わかったような気がした。

# しんぷい古典に面が騒ぐ時

## ワグナーの楽劇「指輪」と 歌舞伎の「仮名手本忠臣蔵」

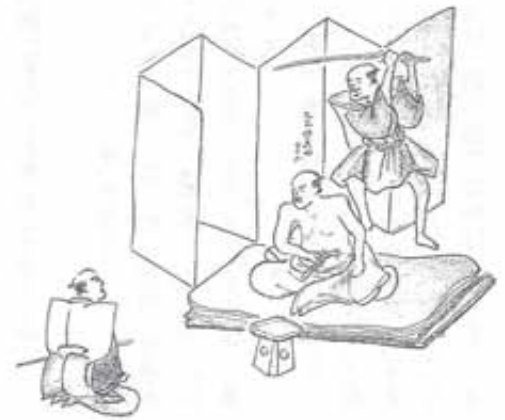
青柳俊明

久しぶりで日本に帰る。とは言っても、この前の帰国はわずか三年弱前のこと、案外時間は経っていない。しかしまあ、働き盛りとやらの年齢になってしまったせいも、忙しさがもう尋常でなくなっている。一、二、三年の時の流れの勢いは、矢の如しどころではない。いろんなことがあると、体感時間は加速度的に忙しさを増して走り去って行く。

全く突然眼がおかしくなったのは一年前。とうとうバイフォーカスの眼鏡、要するに老眼鏡に買い替えを余儀なくされた。まだまだ使い方がぎこちなくて、ヒギナー風のおじさんをしている。ふたつの眼鏡を強引にひとつにしてかけている理屈なのだから、距離によって、ちよつとずらせたり、背筋をそつと

りかえらせたりで、適正なレンズの所へ視線が行くはずなのだが……これが結構難しい。横目でオバ様方を盗み見ていると感心させられてしまう、目立たぬように、お上手だ。眼鏡の仕掛けをころつと忘れて、薄暗い劇場の客席等でいまだにパニックすることしばしば、まだまだ修行が足りない。両親と、老眼鏡のケアなどの話をするのかなか、東京で。

一、二数年、髪の毛もすつかり変わってしまった。幸いにも体質で、まだまだ抜けてしまわずに残っていてはくれるのだがけれど、まつきり細くなって薄くもなっている。そうです、皆さん、チャンと自覚してるんです。あんなにブツブツと真つ黒で、さんさん「犬の毛」呼ばわりされたというのに、どんどん白いものが……と思っているうちに、普通の人の



ような脆弱な髪になってしまった。そのおかげで、日ごろの手入れは格段に楽になって、かつてのようにシャワー浴びても寝癖が取れないなどという惨事はもう起きない。こつちの手入れは簡単に済ませてしまっているが、東京の父は毎朝五時とかに起きてしまつて、延々とグルーミングに余念がない。丁寧な性格だ。髪の毛でも、いろいろ御講義がありそうだ、試供品とか並べられて……

この父の誕生日を迎えるのが、私の帰国する当日になる。そのまた丁度一カ月前は、母の古希の祝いだった。ちよつとした親孝行のつもりで、弟と顔を揃えて挨拶する。慶事を繰り上げず、仏事を日延べしないのはどこの家でもあつて珍しくないのだろうが、青柳家では

このルールが誕生日のパーティ等にも適用される。これは、一日早けりゃみんな集まれるのに……等という時には結構不便で、また、もう済んじゃつたからいいよね……というお祝いをすつぽかす時効成立を困難にすることもある。

とにかく、せつかく今、このタイミングで帰るなら、チャンと親との楽しい思い出を創る絶好のチャンス、放つておくにはあんまりもったいない。

まずは、インターネットでの情報収集の始まり。以前帰国した時は「びあ」を首つ引きだったが、三年程の間にはさすがにこちらも当世風になって、仕事でも毎日のように使いながら慣れ親しんだ成果は、今ここに花開く。母の足が悪いし、遠出もしんどいから……とか何とか言いながら、結局歌舞伎を最優先して考えて、それ程の芝居好きでもない親を引っ張って行つてしまうのは、これは純粹にこちらの身勝手な不才技だ。東京だけでも歌舞伎座・新橋演舞場・国立劇場、それから念のため、京都南座・大阪松竹座・名古屋御園座等、地方の劇場にもチケットを入れる。よしよし、歌舞伎の仁左衛門・勘九郎・玉三郎の顔合わせが一番面白うだ。

仁左衛門といえは、トロントでの歌舞伎の女形のレクチャーデモンストレーションを披露して人気だった片岡孝



二郎さんが門弟だ。早速ファックスを打つだけだ、どうも返事が来ない。インターネットがまた有り難くて、今は名代昇進して片岡嶋之壱を襲名した孝二郎さんのEメールアドレスがすぐわかる。Eメールがすっかり日常のものになった(含む「オーロラ」の原稿)のも、先の帰国の時にはなかったことだ、少なくとも私には。

巡業先の博多でメールを受け取ってくれた嶋之壱さんとお互い旧交を温められるのが嬉しくて、キャーキャーはしゃいでいるうちに素敵な席の予約完了。歌舞伎の切符って、幕内の方にお願いすると、結構な席を押さえて下さるのです、安くはなりませんけれど。



シエロー演出「ラインの黄金」第一幕アルベリヒをからかうラインの乙女たち

仮名手本忠臣蔵九段目山科閑居の段。以前帰国した時に文楽で観たことがあるが、全曲の中でも特に濃厚でしんどかった記憶がある。今回の今回の家族観劇のトリはこの芝居で、勘九郎と玉三郎がそれぞれ武家の女房の役で、火花を散らす義理の立て合いを演じる前半がまず楽しみ。私の学生時代なら、義理の母親戸無瀬の役は歌右衛門があまりにもはまり役で、娘めがけて刀をぶるぶる振るわせながら上げたり降ろしたり、泣いたりこらえたり、若き後妻とはいえおばさんが、真紅の着付けで涙の洪水のような舞台にわなわなと立っていた。その役を、玉三郎が！初役だろうか、隔世の感とはまさにこのこと。玉三郎が歌右衛門の得意役を次々に継承して、そして歌舞伎は生き続けて行く。

もともと義太夫節がついた文楽の人情芝居を、歌舞伎に移したのが仮名手本忠臣蔵だ。しんどい大曲なのは昔の記憶が確かなので、せつかくなら予習して楽しんでやれ、と逆方向にほぼ自虐的な欲が出る。有り難いことに、交流基金の文化センター図書館には、綱太夫+弥七の伝説の名演がある。さて、聴いてみようと思うのだけれど、まとまった時間がなかなか取れない……というのは口実で、びびってしまったのだ、本当のところは、九段目山科閑居を聴くと思っただけでしんどい、そういう

う曲なのだ。

ところが、いよいよ出発も遠からぬ先週末、観念して聴き始めてみてびっくり！一気呵成に聴けてしまう。綱太夫の美声と豪快、弥七の絶妙なりズム感と歌謡性。二人の呼吸が、たまたまかけ引つ張って、劇性を波瀾万丈の息も付かせぬ興奮へと登りつめて行く。面白い！面白い！こんなにごとききさせられるのも、本当に久しぶりだ。

前半の女形ふたりのせめぎ合いから、加古川本蔵と大母子由良之助の男の友情・捨て身の犠牲へと話は膨らんで、がぜん男臭さを増した骨太の世界になる。仁左衛門と富十郎がでつかく、かつ腹芸も巧みに見せてくれることだろう。綱太夫+弥七の音の世界の後ろに、役者達の顔が見えるようだ。

東京でしんどいのは、実は歌舞伎だけではではない。オペラという凄腕もあって、まさか外来オペラに六万円も七万円も投じる気は無いけれど、新国立劇場が出来て、まあまあ普通の価格ライオンオペラも加わってしまっている。例によって調べてみれば、ワグナーの大作「ニibelンゲンの指輪」が、新国立劇場で初制作になり、その第一作「ラインの黄金」が、私の帰国中に上演される。日本の国立歌劇場が初めて作る「指輪」……正否はともかく歴史的なイベントである。

こちらも歌舞伎同様、まずチケット入手から。音楽好きの東京の友人にネジを巻いて、とにかく予約を入れて貰う。オペラは公演回数が少ないし、人が思うよりは人気があつて、特に国立劇場のオペラは売り切れ続出なのだ。のんびりしている友人を急ぎ立てて、チケット確保、となれば、またしても予習の義務感を精神的圧迫として耐える日々が続く。

この苦痛の解決策としては、カナダ人のオペラ・ファンで、純粋な超ド級ワグナーきちがい、特別講義を願った。この夏も、シアトルの「ニibelンゲンの指輪」全曲上演を親に行くことになっていて、サンフランシスコでも「ニibelンゲンの指輪」はお化けのような巨作で、三部作に序幕「ラインの黄金」がつくので、上演には四日かかる。「ラインの黄金」だけで二時間を悠々超える長さ、それもライン川の川底から天上界から地下倭人帝国まで、場面は次々に展開し、休憩無し。最終作品で一番長い「神々の黄昏」は演奏時間正味五時間を越える。作曲するの二十数年を費やした執念の大作の堂々たる量感である。

で、これには当然びびるわけで、オペラを仕事にしたことのある私でも、実は第一夜の「ワルキューレ」しか実際の劇場で見たことがない。そう簡単に「指輪」はかからない。だから前述の友人のようにあちこち出かけていくことになる。「何を持っていくか？ 楽譜いる？」親切なお尋ねを、楽譜はもちろん、資料や書籍読み物は丁寧に断りして、とりあえず全曲録音と対訳をお願いする。我が家の安っぽいステレオが情けない音質で鳴り始めて、宇宙の生成の動機が聞こえ、ライン川の動機に成長していく。

ワグナーの楽劇は、まずこのライトモチーフという奴が面白い。生き物のように変化したり育ったりして、他の動機と絡み合ってもう一つの構造体を



「神々の黄昏」で総合芸術の理論を具体化したワグナー

作ったりもする。どうかすると、何層かに重なりたりもする。ピアノで叩いたり歌ったりして、友人の説明には熱が入る。高校生くらいの時は、「通り頭に入れたつもりだったんだけどな」と思いつつも、忘れ果てた中年は何となく懐かしくワグナーの仕掛けをオモチャのように楽しく感じる。ある程度慣れば、素人が充分聞き取れる範囲で見事な技を見せびらかしてくれるのがワグナーの天才的なところだ。

しかしながら、このカラクリに耳を奪われていると、ストーリーは何のこともやらさっぱり判らなくなる。特に「指輪」は悲惨。まず、登場人物とか神様の数がめちゃくちゃ多くて、親子関係でつまずくのはまず不可避。さらに消えたはずのキャラクターが、二日後にちらりと帰ってきて、えらく大事なことを言つてのけたりする。契約関係の連



「ラインの黄金」初演の際に、ワグナーが自筆で描いた衣装スケッチのウオーター

続とその履行の重複こそが筋だから、いろいろな条件が判つていないとなんて殺し合いになるほど怒っているのか理解に苦しむことになる。

ワグナー専門家の友人によると、「指輪」の中でも「ラインの黄金」は面倒で、なぜなら、長大な大作の問題提議を状況設定だけが大半を占めて、劇的に展開するキャラクターは、ちよつと出ただけで殺されて最初の指輪の呪いの犠牲になる巨人くらいだ、とか。気のおけない案内役が居てくれるのはこの場合とても助かる。

「この女神のお母さんで、だーれ？」と、すぐ質問できるのは自分の方向性の正しさを確認できて心地よい。もちろん、もうちよつと高尚に、「愛の放棄と指輪の呪いはどういう関係になつているわけ？」なんていう質問もできて、それにもスバツと答えてもらえた。

六台のハーブが掻き鳴らされて、神々は虹の橋を渡つて天堂ワルハラに入場する。何という堂々たるイメージ、悲劇の予兆もまた美しく織り込まれて、ひとまず、長い序幕の幕は下りる。

どんどん年をとつて、昔のことも、せつかく勉強したことも忘れてしまう。でも、何度触れても楽しいのも古典で、こ縁があつたらその時は逃さず捕まえて、とりあえず判つた気になつた所だけ



かじつておけば、それだけで充分満腹になるはず。忘れちゃうから出会いもあるんだらうし。

出発前に、マーラーの「大地の歌」も予習しておきたい。スメタナの弦楽四重曲「我が生涯」も、久しぶりに聴いておかないと、せつかくのコンサートがもつたいない等々……予習なんて、まず間に合いつこない。どうしてこう、強迫観念にとらわれちゃう性格なんだらう……

実は、本稿の順番は、現実では逆。ワグナー評論家氏が帰つた後、ワグナーの毒も耳に残る中、真夜中近くに私は九段目山科閑居の録音に心躍らせて……つまり、東西二つの古典との再遭遇は、一夜の出来事だったので。

(国際交流基金トロント文化センター)



# 「本」の紹介

●フィスカリーニ節子

## ◆「イサム・ノグチ 宿命の越境者」

ドウス昌代著

ドウス昌代著



史的事件や出来事に焦点を当て、両国間の政治的、社会的側面を書いてきたドウス昌代氏がノグチ本人に会うこともなく、資料を基にここまで詳細にかつノグチの心理や臨場感を書き上げることができたというノン・フィクション作家としての力量に触れることでもある。(上・下 講談社 各二千円)

## ◆「朗読者」

ベルンハルト・シュリンク著

松永美穂訳



じかれたつも、一挙に読み終えてしまった。ここではもちろん、少年の恋愛もテーマなのだが、「ナチス時代の犯罪をどのように捉えるか」ということが重要なテーマになっている。既存の小説やハリウッド映画をはじめとするステレオタイプ化した収容所のイメージを伝えて行くだけでは問題の本当の理解には繋がらない。

かつての恋人がナチス時代の戦犯であったことに衝撃を受けながらも、裁判を見守り、字の読めないハンナに朗読したテープを送り続けるミヒヤエル。その律儀さやねばり強さはそのままドイツが過去の過ちに対処している姿勢のようにも見受けられる。

本書は一九九五年出版以来、二十カ国語以上に翻訳され、アメリカでは二百万部を超えるミリオンセラーを記録した。現在、ミラマックス社が映画化権を獲得、「イングリッド・ベイスエン」のアンソニー・ミンゲラ監督が映画化に着手していると聞く。

(新潮社 千八百円)

自国の外で子供を育てた者なら、「帰属性」ということについて、一度ならず悩んだことがあると思う。国際的な彫刻家であり、フランクーシや魯山人との交友、山口淑子をはじめ華麗な恋愛遍歴といった表面的な華やかさではなく、本書ではアメリカ人と日本人の間に私生児として生まれ、生まれながらにして背負った「二面性」から逃れられず、その人生を通じてどこかに帰属することを常に渴望し、同時にその選択を恐れたノグチの栄光と孤独を追う。

「新鮮な若者とはるか年上の女性の切ない恋」と聞いて、一も二もなく飛びついてしまったが、「十五歳では児童虐待ではないか、アン・マリー・マークソンの二の舞も頂けない」と、少々鼻をく

夢広がる人と人とのコミュニケーション

タウンページの

広告掲載に関するお問い合わせは

Unitech Trading まで…

623 Village Parkway, Markham, Ont. L3R 2K8

http://www.e-townpages.com E-mail:info@e-townpages.com

Tel:(905) 477-9274 Fax:(905) 477-0360

タウンページ

# 編集室から



★大学一年生の五月中頃、担任の小泉先生とクラスメイト十数人で神戸の諏訪山神社に行ったことがあった。境内の石段を登りながら、たまたまそばにいた先生に「この石段は長くて、あまり疲れないです

ね。」と私が声をかけると、「これは、ナチュラルステップだから……」と言われたので、「それは、何のことですか？」と聞き返すと、「人間の歩幅と呼吸に合わせて作られた階段は、長くて疲れないのよ。」と言われた。神戸の山手にある諏訪山神社は、私が見慣れた石段もその時だけは特別に見えた。

歩幅にぴったり合う人生の伴侶と生活を築くことや、一生をかけて探すライフワークのことではないか。長く傾斜のきつい人生でも、ナチュラルステップの石段で上がれば、何とか登り切ることが出来るのではと思う。

★実は今、私は書に興味を持っていて。遺書を書くためではない。書は人なりという。字を書くことによって自分が見えるかなという思いがある

からだろう。でもうまく書こうとしたり書けない。忠臣蔵の大石内蔵助の辞世の歌を書いた遺書を見た。達筆で筆先が立って筆圧が高い。鋭く一気に書ききっている。筆跡に独自の美学が感じられる。忠臣蔵のユラオームにも見られるように彼は自分の生き方をデザインした人である。大石の美学なくしては忠臣蔵は無かったであろう。(Y)

★我が家の今夜のメニューは大根、蓮根、ごぼう、にんじん、豆腐、納豆入りの味噌汁、ナスの漬物、菜の花のおひたしと玄米御飯。朝はコップに水二杯。昼はソバかうどん。(Q)

★「職業は？」外国を旅行しているとよく聞かれる。本当のことをいうのも面倒くさいし、かといって全然関係のない職業にもなれない。裁判官や航空管制官、ヘア・デザイナーなどといつてもすぐバレるにきまつている。ジャーナリストとかフーリン・コレスボンデントという、何かよからぬことをほじくり出しに来たのではないかと途端に疑念の目を持って見られる。そこで考えたのが、トラベルライターという職業。これは旅行者にとってはいい職業なんですね。ホテルなどの職業欄に記入してご覧なさい。扱いが変わることは受け合いです。(K・H)

おにぎりおいしい  
さくら米



JAPANESE FOODS & GIFT SHOP  
**SANKO**

730 QUEEN ST. W. TORONTO  
TEL (416) 703-4550/FAX (416) 703-8593

<http://www.toronto-sanko.com>

## オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料16ドル(カナダ国内送料GST込み) 米国16米ドル  
小切手を添えて郵送でお申し込み下さい。

ネーム \_\_\_\_\_  
アドレス \_\_\_\_\_  
郵便番号 \_\_\_\_\_



オーロラ  
(代表・平塚かずよ)



# SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー  
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405  
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

## ショーフレックスのお客様はすべて V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン  
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは  
ドライバーがご案内いたします。



- 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。
- テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

**Show Flex International Inc.**

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977- 7250



# Three-peat performance.

Thanks Canada, for making the Honda Civic the best selling car in the country for the 3rd year in a row.



## HONDA